（明治四十四年八月一日第三種郵便物認可）
（大正三年三月十五日發行）
（毎月一回十五日發行）

廓清

本誌の本領

醜業公許制度の廢止を期すると共に男女貞潔の德操を進め家庭を純潔にし社會風紀の廓清を圖ること

宗教道德慈善事業生活問題婦人問題其他社會各般の諸問題を公平に研究且つ報導すること

日本廓清會本部東京

第四巻第三號

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

會員諸君に望む

吾人は、吾徒の主義主張を傳へ、輿論の勢力を作らんが爲め、毎號本誌を普く天下に頒布せん事を欲す。然れどもそは元より本會財政の許すところにあらず、これ常に吾人の遺憾とする所なり。於茲吾人は、幸に本會の趣旨を賛し、吾人と共に此一大人道問題解決の爲に貢獻せられむとする諸君に對し毎號諸君の讀み了られたるものを以て知人より知人へ轉送回覧せしめられむ事を願はんとす。蓋し如斯にして一冊の本誌を數冊と同一の效力を生ぜしめ幾十萬人の前に吾徒の主張を陳述するの効果あらしむる事は、豈簡單にして而も有効なる運動法の一たるなからんや。冀くば我徒の微衷を諒とし協力一致、輿論喚起勢力振作の一助として諸君の實行を望むや切也

東京市神田區美土代町三丁目三番地

廓清會本部

出版書目

歐洲諸國 **醜業公認制度廢止運動**

定價一冊 拾五錢　郵税貳錢

右は先般本邦に來援せられたるモーリス・グレゴリー氏の著書を翻譯せしものにして、安部磯雄氏の嚴密なる校閲を經たるものなり。自己の研鑽の爲め將又主張貫徹の爲め、最も有力なる武器なり。希つて購讀あらんことを望む。

廓清叢書第一卷 **公娼廢止論**　伯爵 大隈重信述

廓清叢書第二卷 **此罹災者を救へ**　廓清會理事 益富政助述

廓清叢書第三卷 **道樂者への强異見**（品切）　救世軍大佐補 山室軍平述

廓清叢書第四卷 **自由廢業を奬勵する理由**（品切）　救世軍大佐補 山室軍平述

廓清叢書第五卷 **廓清會組織の趣意**　廓清會長 島田三郎述

廓清叢書第四卷 **公娼制度と社會の風儀**　廓清會副會長 安部磯雄述

定價一冊各貳錢　郵税六冊迄貳錢

會費の納入と振替貯金口座の新設

從來會費の納入は、爲替、切手、郵便集金等の方法の外、益富政助氏所有の振替口座を利用し居たるが、斯くては双互の不便不尠に付、今般左の通り本會名義にて振替貯金に加入したれば、以後はすべて本口座により拂込相成り度し

振替東京二一七〇七二番

東京市神田區美土代町三ノ三

廓清會本部

電話本局四九四〇番

大正三年三月十四日納本　一部定價金六錢
大正三年三月十五日發行　（毎月一回十五日發行）

編輯兼發行人　神田區三河町一丁目十四番地　伊藤秀吉
印刷人　神田區三河町一丁目十四番地　小林照雄
印刷所　神奈川縣川崎町砂子百三番地　丸利印刷所
發行所　廓清發行所

第四巻第三號（三月）

目次

□廓清時言……江南
□衛生上より公娼制度を論ず……ブラシユコ
□我黨の時局問題觀
△公開主義と立憲政治の運用…安部磯雄
△政治の根底は宗教ならざる可からず……内ヶ崎作三郎
△國力は人民の如何にあり……原田助
△現代社會の腐敗と我等の責任……益富政助
△内閣總理大臣に望む……矢島楫子
□感化教育上より得たる教訓……根本陣平
□藝妓の跋扈と家庭の婦人……鳩山春子
□廢娼當時に於ける群馬青年の意氣……森川抱次
□清潔なる生活を望む……野村俊子
□標準なき道德……實見生
□世界一の離婚國……江南
□東京基督教青年會の人事相談部……なつぐさ
□挿畫……坂本繁二郎

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

廓清時言

山本總理大臣に望む

一月下旬獨逸シーメンス會社の一使用人が、脅喝事件を以て獨逸法廷に立ちてより、我帝國海軍の醜狀を暴露して耻を海外に曝し上下を擧げて震駭したり。之れが査問の結果愈犯罪を構成し數人の將官は軍法會議に移されたるも、問題の波及する處測り知る可らざるものありて、人心今に恟々たり。殊に吾人の最も心外とする處は既に打網せられたるものは細鱗にして、背後に呑舟の魚の伏在すとなし、暗に海軍の巨頭某々を指摘し、更に我帝國の總理大臣山本權兵衛伯爵閣下の周圍に其暗雲の去來する事之れ也。

昔より大臣は卽闕の官とて、德望一世を蓋ふ者なき時は卽ち之を闕ぎたる位なるに、苟も其の總理大臣の職にあるものが、斯かる事實の寸毫にてもあり得べしとは如何にしても信じ得ざるなり。然れども斯かる大問題を惹起したる責任に至つては免る能はざるが故に、吾人は國家風敎の見地より、思慮ある閣下の最も適當なる處決を望むと共に、更に總理大臣たるものが國民より其潔白を疑はるゝに至つては、風紀の弛緩玆に萠し、道義の頽廢此時に發す可きが故に、此點に於ては閣下は財產を公開して、一日も速に國民の疑惑を解くの途に出で、國民道德の根底を動搖せしむるなからんを、閣下の公明を信じて熱望す。

新文部大臣に望む

文相の椅子は由來伴食の凭る處となり居りたるに、奥田氏文部大臣たるに及び、始めて其然るを脫し幾多の期待を世人に與へつゝありしに、未だ幾何の事績をも殘す事なくして司法に轉じ、大岡育造氏後を襲ふて文部に相たる事となりぬ。抑々大岡氏は如何なる經綸を抱いて此要職に膺らんとするか凡そ文部大臣の位地は、文政上に相當の識見抱負あるべきは勿論一世の儀表たるに足るの德望人格を具有する人たらざる可らず、吾人は實物敎育の上より見るも新文部大臣が最も此點に留意して自ら範を國民に垂れられん事を望まざるを得ず願ふに大岡氏は嘗て日糖事件に連坐して危く鐵窓の下に投せられんとし、或は又敎科書事件にも醜聞ありたる人なり。吾人は勿論氏が法律上の犯罪を構成するが如き不潔なる人たるなきを確信す。然れども若し氏をして道德上の法廷に立たしめば、果して如何なる宣告を受くべき者なるかを知らず、殊に男女間の貞操問題に就て最も其然るを覺ゆ。斯くの如くにして一國の文敎を統べんか、蓋し國家の前途は知るべきのみ

辱しめられたる武士道と賣女の國

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

一月卅日の東京朝日新聞は、「英紙日本政府の政策を痛罵す」と題して、左の如き記事を掲げたり。

英國アカデミー紙上ランスロツト、ロートン氏は北海道凶作及陸海軍擴張に關し、大要左の如き記事を掲載し、日本政府の政策を痛罵せり「北海道及東北の饑饉は千八百六十九年以來の大惨事にして、農民は飢に泣く妻子を持て餘し娘は之を賣女と爲す、此恐むべき公娼を國家として公認する國は即ち我が大英國の同盟國なり、武士道を以て知らるゝ日本國なり（下略）

之れ大英國民が、公娼を國家として公認するが如き劣等なる國と同盟を結べる事の恥辱を語るものに非ずや、武士道を以て知らるゝ日本帝國嗚呼何の顔かある。

大正博の美人看守募集

曩に大正博覽會が上棟式を擧ぐるや、都下八百人の醜業婦を會し、百花繚亂を誇りたるに對し、吾人はこれを下水の噴水なりとして一撃を加へ置きたるに、如斯醜態を序幕として開かれたる同會は、今や美人看守數百名を募集し、最も容姿の端麗なる者を選拔して之に充て、更に就中優秀なる美人を盛裝せしめて貴賓席に侍せしめんと傳へられ、新聞紙はそれ等の婦人の肖像履歴を掲げて讀者の好事心に投せんとしつゝあり。勿論人の惡感を催すが如き醜婦を排せんとするは止むを得ざる處なれども、既にそれ等の範圍を全然超えて、專ら美貌を條件とし美人博覽會の觀あらしめ、以て觀客を釣らんとするの手段を弄するに至つては、其陋、其醜、斷じて許すべからず。之れを一私設會社が行ふとも尚且つ鼓を鳴らして責むべきものなるに、苟も世界の大都府、東京府が之れをなすに至つては、吾人遂に何をか云はん。斯の如くんば警視廳の風俗取締も亦何の益する處ぞ。

果然本日（十一日）の讀賣新聞は驚く可き報道をなしたり「世の中には隨分敏な者があるものだ、狼連の弱點につけ込み金儲けしようとする連中が、大正博の女看手の住所姓名を調べて淺草邊で賣つて居る、之れがドン／＼賣れるといふから猶面白い」

美人島の秘密探險とは何ぞ

大正博覽會は、一幕毎に吾人の筆誅を加ふ可き背景を展開しつゝあり。美人島の祕密探險とは何ぞや、舞踊歌曲の藝術を見せしめんとするならんには即ち可なれども、到る處に美人百名募集の看板を掲げつゝある等に徴すれば、如何なる方法にて、美人を陳列し又は給仕せしめんとするものなるかは知らねど、要するに美貌を以て人を呼ぶものなるが如し。換言すれば即ち美貌を賣らしむるもの也。之れ實に奇怪千萬の事に非ずや吾人は常に婦人が媚を賣り淫を鬻ぐの不都合なるを論じつゝあり、而して今や大正博覽會には美貌を賣らしめんとするもの出づ、豈一大問題ならずとせんや。

此の美人島興行の許可より推究する時は、美人看守の募集も亦不幸にして美貌を賣らしむるものと曩に斷定したる事の誤りならざるを信ぜしむ。秋波を賣り淫を鬻ぐと、美貌を賣ると其差果して幾何ぞ。吾人は、男子の劣情を利用して客を誘致せんとするが如き卑陋なる奸手段の風教に及ぼす影響を思ふて悚然として悲しまざる能はず。男子の蒙る害毒は云ふも更なり、女子の思想上にも一大惡潮を生じ、德性の涵養、

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

學藝の修得は弊履の如く斥けられ。たゞ容色を競ひ、淫逸に流れ、遊惰、浮薄、虚榮の高浪は轟々として寄せ來らん。

如斯にして大正博覽會大切の幕として顯はるゝ背景は抑々如何なるものなるべき乎、噫。

奈良縣の藝妓檢梅問題

吾人は前號を以て、模範的なる群馬縣の賣笑婦取締を紹介し之れに論評を加へたり。而して藝妓は事實に於て賣淫婦たる事明白なるに拘らず、これが檢梅をなさゞるは、檢梅の效力を信じつゝある政府、娼妓の健康診斷をなしつゝある當局の矛盾にあらずやと論じ置きたるに、今般奈良縣にては愈々藝妓の健康診斷を開始したる由なるが、同地新聞は『警察藝妓に苦しめらる』と題して左の如き記事を掲げたり。

其後藝妓中の硬派連も流石弱いもの、警察の意を迎ふる抱主の慫慂に最初の意志も何處へやら、泣きの涙に檢黴を受ける事となりたるが、其中三人は飽迄も其檢診を肯んぜず抱主其の他が威しつ賺しつ種々樣々の手段を盡して說き諭したるも、藝妓は淫賣婦に非ざれば斷じて檢黴を受くるの要なしと主張してイッカな聞き入れず、奈良署にても到頭之れに手鉗摩り、十九日の屆出期日を更に二十五日まで延期したるも尙ほ檢診を受くる模樣なきより、警察にても遂に最後の手段として大目玉を加へたるも、三人はビクとするもする所か窮鼠却つて猫を嚙むではなうて窮猫却つて警察に喰つてかゝり、そんなら今日限り廢業します、と三人共連署の上二十七日廢業屆を差し出したれば今度は警察側が當惑し、前と打つて變つた猫撫で聲で懇々說諭を加へたるも女の一念何うしても承知が出來ずと其まま鑑札を返納したり。

吾人の見る處を以てすれば、藝妓とは私娼の一顯現たるに過ぎざるが故に、淫賣婦に非ざる藝妓が廢業するは當然の事なり、されば其の廢業は最も喜ぶ可く獎勵すべき事なるに、却つて『警察側が當惑し、猫撫で聲で懇々說諭を加へ』たりとは何事ぞ。正業に就かむとする者を引止めて、淫賣婦として鼻下長連を手玉に取り、其家庭を泣かしめ破操非倫に身を持ち崩せといふ事が說諭なりとは、さても奇怪なる事のあるもの哉。

京都府下餘部遊廓移轉問題

吾人が多年の奮闘は、確に幾多の反省を與へ、遊廓を廢止する迄に到らずとも、縮小の潮流は暗々裡に全國を通じて動きつゝある事を看取す。然るに世には頑迷なる者もありて、町の繁榮を策する上より、態々町はづれ遠くにある遊廓を町の要部に移轉せんとし、而も町内にても東西に分れて引張り合ひをなしつゝある處あり。彼等が自己の姉妹を奴隷とし、自己の子弟に破倫の行ひをなさしめ、遊蕩兒たらしめんとする迂愚もさる事ながら、之れを以て繁榮策なりとするうたてさ加減ほと〳〵愛憎が盡くる心地す。山室軍平氏は嘗て禁酒を實行したらんには酒稅が無くなり國家經濟の上に損失なりといふ暴論を吐くものに對し、それは己れの肉を切つて自ら食し、以て滋養を得たりとするものなりと說かれたる事あり。比喩極めて妙。覺えず微笑を禁じ得ざりしが、此場合にも亦此語の頗る適切なるを感ぜずや。（江南）

衛生上より公娼制度を論ず

獨逸伯林大學教授ドクトル　ブラシユコ氏

昨夏英京倫敦に於て開かれたる萬國醫學大會に集れる各國の醫師は約八千人、其一部門は九月九日アルバートホールに於て開會せられ、花柳病及政府の取締制度に關して演說及討議ありしが、この問題につきては世界に名聲嘖々たる伯林大學のドクトル、ブラシユコ、巴里大學のドクトル、ゴウシアー、維納のドクトル、フインガーの演說あり、何れも期せずして現行の娼妓制度の衛生上效果なきものなることを論せり。今ドクトル、ブラシユコ氏の演說を譯出して、衛生學に權威ある獨逸伯林大學の教授の意見を紹介することゝなしぬ。ドクトルブラシユコは花柳病撲滅の目的を以て一九〇二年「デイドイツチエゲゼルシヤフト、ツール、ベケムフングデアゲシユレヒツクランクハイテン」と稱する會を組織して現に其會頭たり、熱心に兩性間の病毒を退治するに努めらる。（澁谷生）

（一）序論

ハーバートスペンサーは曾て語つたことがある、公衆衛生上より見て花柳病の害の著しきことは檢黴條例を主張する人々によりて甚しく誇大に吹聽せられたと。然れど當時にあつては何人にても、專門家でさへも、個人及人種の健康上に及ぼす花柳病の猛烈にして且慘毒の激しきものなることを想察することはなかつたのである。花柳病の統計と最近の診察法とが近頃に至つて漸く其病毒の大なることを暴露するやうになつたのである。この病敵退治の爲に如何なる手段をとるべきかと云ふ問題につきては別に論述せる人も少くない、余は政府の力を以て娼婦を取締る制度に關して論ずることゝする余は主として社會に如何なる結果を生ずるかと云ふ利害の點から見る。

（二）娼婦取締制度

花柳病の傳播は娼婦の需要幷に供給を縮小する社會改良の手段によりて且花柳病患者のあらゆる情態を嚴密に査して其治療の爲に隅なく行屆く公立の設備を具ゆることによりて、而して又青年及壯年に對し組織的に衛生上の訓育を施すことによりて、著しく減ずることができるが、然しながら是等の方法は假令有效にして且必要であるとするも、娼婦の仲間に於て花柳病撲滅の爲に直接に娼婦等は自ら豫め用心するやうにせしむるものではない。花柳病傳染の中心問題は疑もなく

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

娼婦にある。花柳病が朝に呉客を迎へて夕に越客に接する亂倫の行爲によりて傳播するものであることは經驗の明白に示すところである。故に娼婦は疑もなく花柳病を傳播するに最も危險なる階級であつて而して此最も根本たる要素に觸れずして唯枝葉のものを矯めんとする制度は誤れるものと云はねばならぬ。更に一步を進めて考ふるに、一個人の自由なるものは他人の生命と健康とに害を及すに至らば、已に其理由の極限に達したるものである。社會全般の安寧の爲には其社會を組織する個人のうち屢々嚴重なる制限と思はねばならぬ。然し其制限を加ふるは其危害の大なるに際してのみ行ふべきもので、又其執る手段も最も有效であるやうにせねばならぬ。吾人は强制的に窒扶斯、疱瘡及癩病等危險なる傳染病患者を隔離し、病勢によりては終生社會との交通を遮斷する。今若し娼婦を嚴重に取締り制裁を加ふるによりて花柳病を減ずるに有效なる良法あらば、最も嚴酷なる手段も亦敢て不正とするところではない。しかしながら斯る良法は未だ此世には存して居らぬ。

娼婦の取締法、卽ち十九世紀に於て佛國に於て施され其後歐洲全般に擴がりて行はれる娼妓制度なるものは此目的を達せるものでない。かの娼婦制度の贊成論者は、いつでも此取締法の不完全なることを承認して居る。

花柳病が或時には增加し或時には減少するを見るのであるが、是等の變化は娼婦取締法卽ち公私娼妓制度の有無若くは取締の緩嚴よりも寧ろ更に大切なる他の諸原因によるものであることは明かである。かの公娼制度の便益なることを示さんと試むる諸種の統計は、諸原因を考慮のうちに入れざる誤謬に陷つてをる、その反對論者といへども全く此誤謬より脫してをらぬ。

孰れのところにも娼妓取締制度あるによりて花柳病を減少せしめたる國あることなし。英國の陸軍に於ては檢黴法全廢後花柳病の長く減ずるを示して居るが、此公娼全廢が英國陸軍に病毒を增加するに至らなんだことを證明する。加之那威國の醫師は、先きに公娼制を主張したる人々及び其全廢後に於ける惡結果を憂慮したる人々も今日は其惡しき結果の生せざりしことを認めてをる。

(三)娼妓取締の効果なき理由

若し娼妓取締の效果なき所以の理由につきて研究をつむものは下の如きものを知るであらう。

娼妓取締制度卽ち公娼制度は、娼妓なるものが明白に區別せられ公認せられたる職業なることを豫定する。然れども文明國に於ては是は許すべからざるものである。中世紀時代には總人口は諸種のギルド(組合團體)に別たれて娼妓は社會に對して特權と義務とを有する正當のギルドであつた。而して東歐羅巴の諸國にては今猶ほ是等の婦女子は娼妓を一種の職業として選擇するを見るであらう。現代の都市にては男女間の關係は大にゆるやかになつた。而して不正當なる男女間の交際と職業的娼婦との間に幾多の段階がある。而して女は娼

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

妓か娼妓にあらざるかを判別することは殆んど出來がたいほど混亂して居る。

職業的の娼妓でも自ら快く娼妓になつた者ではない。其多數は却て强制的に娼妓の鑑札を受くるものである。何故ならば彼等が娼妓と云ふ職業を營むが爲めに形式上認許を受くることは其身の墮落と及び其認許より來る自由の制限とに對して酬を得るものではない。

獨逸のスツトガルドに於ては所謂公娼制度なるものはなく一種の法律上の取締を行ふて居るが、人民の健康狀體は獨逸の他の孰れの都會よりも優良である。又假令公認制度なるものはあつても職業的娼妓の進んで屆出でゝ認許を受くるものは極めて其少數に過ぎない。

ブルツセルのドクトルフイオウ氏が其書中に引用してあるところの佛國巴里の政府統計は明白に此事實を示して居る。

公認されたる娼婦の數

年	轉居	娼家屋	失踪	再び拘引せられし者	公認の娼婦にして検査の際病ありしもの	公認の娼婦にして拘引せられし時病ありし者
一八八七	三七五五	九二六	二五〇三	一六〇六	二九七	二四二
一八八八	四八一九	七一二	一七九	一四八一	一四九	二九〇
一八八九	四二六〇	六七一	二二五	一三〇九	一五九	二五〇
一八九〇	四二〇七	六六三	一五一	一三三四	一七六	二一七
一八九一	四三三三	六八二	一四五〇	八二一	一六二	二三七
一八九二	四三〇五	五九六	一四三六	八六九	一七七	二〇四
一八九三	四三五五	五四〇	一二二	八三九	一七七	一九八
一八九四	四五七四	五八〇	七九四	六一六	一一七	四〇五

是れによれば公認せられたる娼婦の百分五十は毎年失踪するもので、斯く風紀及衞生警察の監督より脱するものである而して又右の表に示すが如く彼等は病身になつて失踪したのである。

あらゆる都會の總計が示す處によれば梅毒は十七歳乃至廿歳の女子の間に最も猛烈である、殊に娼婦に於て然りである又職業的娼妓の大部分は屆出でゝ公認を得る前に既に梅毒を患へて居る。かるが故に年齢の法定未滿であるが爲め又は他の理由によつて未だ公認を受けてをらぬ弱年女子は最も危險である。公認せられたる娼婦の多數は暫くにして梅毒に關しては比較的に害を有すること少くなる。是等の統計が示す如く公娼制度なるものは娼婦中割合に危險の少なき部分を取締るに過ぎずして、警察官は最も危險なる輩を拘引すること極めて稀である。娼妓取締制度は梅毒の最も危險なる分子に觸るゝことをなさゞるのみならず、且又十分に娼妓の痳毒を取締ることを得ざるものである。顯微鏡を以て診査するやうになつてから、從來頓と氣付かなんだ痳毒の症狀を發見するやうになつた。然れども是は大なる益にもならぬ、何故なれば其等の病症が顯微鏡の診査によつて痳病であると證明せらるゝ時には早や既に慢性質のものである。十分に治療する爲めには多くの時と金とを費さねばならぬ。伯林の有名なる專門家ドクトルピンクスの研究によれば總て娼妓の、殊に若き娼妓の百分の五十を入院せしめて永久に留置する必要があるとの事である。併し是れは明に實行し得べき事ではない。

(四)娼妓取締制度の害悪

娼妓取締制度によつて多少利益するところがあるとしても其の利する所は他の多くの不利益を以て甚だ高價に購はれたるものであらぬか、又其利益が他の方法によつて穫られたものであらうかを問はねばならぬ。娼妓取締制度は一方に顧る好ましからぬ惡結果を生ずるものである事實を看逃してはならぬ。

余輩は左の事實に注意を促さんと欲する。

一、娼妓取締制度の行はれたる多くの處に於ては花柳病撲滅の爲めに更に何等の手段を施せるを見ず。是の制度は過ぐる一世紀の間多くの非公認の婦人の花柳病になやむものを治療せんとするを妨げたり。

二、娼妓取締制度と關聯せる警察官の壓制なる取締は婬逸なる生活をなす婦女子を畏縮せしめ花柳病を患ふるに當つても適當に治療を受くることを免れんとせしむるのである。婦女子は又一度病院に入院すれば其生活狀態は警察官に知られて退院後娼妓鑑札を受けねばならぬやうになることを恐れて居た。

クリスチアナ及コツペンハーゲンに於ては娼妓取締制度全廢後娼妓の數は市立病院の病室より全く失せたが、衣服仕立人下婢及び給仕女は其代りに入院するやうになつた。是は最初好ましからぬ徵候として心配もし又梅毒は他の仲間に傳播したのではないかと恐れもしたが、其後事實は却つて喜ぶ可き現象として見られるやうになつた。この入院者は、一部は眞の娼婦で、唯他の職業を表面に記して居るものであつて、他の一部は是迄娼妓病院として決して近よらなかつた婦女子が自ら進んで治療を受くるやうになつて來たのである。

三、娼妓取締制度が職業的娼妓を法律上公認し特權を與ふるがために、青年は自ら娼妓なるものを目して國家の是認せる機關となすやうになる。且つかの輩に觸るゝことは道德上さまで惡しきものではないとの感を抱くやうにならしめ而して又、公娼は卽ち花柳病毒不傳染の保障のあるものゝやうに思はしむる。

四、一たび娼妓鑑札を持つて身を陷し、社會より排斥せられたる娼婦どもは身にしみ〴〵と我生活の世間以下のものであると感じて居る。彼輩は自ら法律の柵外に立つものであると思ふやうになり、而して假令以前には順良なるもので國法を重んずる輩であつても、自然に國法を尊ぶ責任の感はなくなり、同胞の健康及び福祉等に關して顧慮する感覺は消失し、だん〴〵と國家の敵中に身を抛げたるが如く自ら思ふやうになる。卽ち自暴自棄の生活となる。

五、娼妓を國家の制度を以て他の人々より全く別物として鋭く社會より遠けてしまふことにすれば彼輩をして其娼妓と云ふ職業に鋲釘にて釘付したるやうになり、其身を洗ふことは愈困難にならしむるのである。

六、娼妓取締制度の存在する殆んど凡ての國に於て、娼妓免

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

許鑑札は嚴かなる法律上のものでなくして、行政上の便利に出でたるものである、卽ち司法官の監督に屬するものでなく警察官の管轄である。

七、娼妓取締制度は娼妓をして全く下級の警察官の意の欲するところに從はしむるやうになる。多くの都會では此警察官の監督は一面殘酷なる且つ氣儘なもので、他面には金錢づくで如何樣にもなるものである。娼妓の娼家に捿む所にては警官は娼家の主人の側に立つ、而して心中に於て先づ樓主の權利と利害を重んじて監督する。多くの都市に於て警官は娼家の主人又は嬪夫より莫大なる利益の配當を受けて居る。

(五)更に良き手段

衞生上の害毒は娼妓の社會に及す弊害の全般ではない、而して弊害の一方を防がんが爲めに他の弊害を增長するやうではならぬ。

一の手段を以て萬害を治することは出來ぬ。如何なる方法を施すにしても病毒の唯一部のみを防ぐに過ぎぬ。娼婦の衞生上の監督の困難は實に此花柳病の慢性的に再發の性質を有するにあるので、事實上此病の潛伏期でも又發病期でも彼輩の職業を營むに妨げとならぬのである。而して又事實上此病患を有してをる男子は絕えず彼輩と接して居る。

凡ての娼妓を永久に絕えざる檢査の下におくことは能ふべからざることであり、且現今施行せられてある娼妓取締制度なるものは唯彼輩中の最も慘毒の少き年輩のものに觸るゝのみであるならば、少くとも最も危險なる分子のみでも社會から全く隔離する手段を講せねばならぬ。娼婦の芽生とも云ふべき妙齡の女子がある、其年齡が未だ法定の年齡に達せざるが故に娼妓として取締を受けてをらぬ。此輩は實は最も危險なる傳染質の病を有してをるのである。彼等に對して方策を案ずることは不可能とは思はない娼婦間の花柳病を撲滅する手段は、一般の花柳病を撲滅せんとする手段と離すべきものでなく、兩者互に交涉を保ちて行はねばならぬ。是等の病患に對する最も大切なる手段は其治療を施すに頗る簡易なる機會を與へるにある。乃ち容易く入院するを得るやうにすること、貧困者には施療すること、而して勞働者階級のものには社會保險の制を以て治療を施すなどは大切である。勿論各人この恩惠に浴すべきものでない。これ等を要するものは其最少數であらう。無料治療若くは保險制度の治療に關聯して患者は必ず治療を受けねばならぬ義務あるものとせねばならぬ北歐の都會には此義務は法律上に規定してある。併し乍ら強制的に事をなさしめんとするは必しも多くの美果を收むるものではない。強制的の手段は人口の大多數が必要に迫れるとき是に加ふる中に於て有效である。而して非行者の大多數に臨むに必要である。今論するところの場合の如きは強制的であるべきでない。治療を受くる機會を成るべく近づき易くして、何人にも得せしめ、又人目を惹き易くして何人も知り得るやうにするを以て滿足せねばならぬ。

そこで左の如きものを如何に處置すべきかの問題が起る。

(一)自ら進んで治療を受くる事を肯んせざる人々、若くは治療を充分に受けざる輩。

(二)病患のあるにも拘らず、男女間の交をつゞけ、病毒を傳播する輩。

是に對して我輩は左の手段を推奬する。

一、花柳病を傳播する嫌疑あるものは男女の區別なく、其筋の認定せる醫師の健康證明書を地方の衛生官に差出すべき責任を有せしむること。嫌疑あるものとは

(イ)病毒を傳播せしめたりとて地方衛生官に告發せられたるもの、(ロ)街上若くは珈琲店酒店等怪しき場所にて人を淫猥なる行爲に誘はんとせるもの。

二、若し嫌疑あるものが此健康證明書を差出すことを躊躇するときは全く治療するまで治療を受くべき義務あり、且又其治療の證を正しく衛生官に示さねばならぬ。

三、衛生官の命令に服せざる場合に於てのみ強制的に治療を受けしめる。

(六)補助的手段

余は娼家に關して未だ述べぬが、余の意見にては娼家なるものは國家の取締を以て何等の功果を擧げ得るものではない或國にては政府の取締らざる娼家あり、或國にては政府の取締ありて娼家のなきあり、併しながら娼家を設くること(公娼制度)は毫も花柳病を豫防する力のあるものではない。何處に於ても是は花柳病が減ずる手段となつた事を證するところはない。

娼婦の群中には妙齢の女子で兩親もなく又は棄てられて家もなきものが多くある。社會公共の保護を與へねばならぬものがある。又多數の低能兒、精神的不具者、心の腐つた婦人がある。社會は正に是等の婦女子に對して保護と救助とを與へる義務と權利とがある。而して或種類の場合に於ては制裁を加へることも又正當で必要である。斯くして以て衛生上最も危險なる分子を處理することを得る。

警察官と衛生官のみが娼婦を監視する役人ではない。疾病保護の官吏及び家屋檢査官、窮貧者及小兒を保護するもの、私設救濟會、女子誘拐防止會其他此種の社會事業家も常に官の事業を助成する必要はある。

娼婦となす目的のために詐僞及暴力を以て新に女子を陷らしむるのは罪惡であるのみでなく、又社會の爲に危險極る事である。娼妓の市場は需要と供給に支配せられたるものでありとせば、或程度までは供給を多くして以て故意に娼婦の需要を刺戟するは爭ふ可からざることである。是は人道のためのみでなく衛生の爲に防止せねばならぬ。蓋し職業的娼妓の速に入れ替はるところほど娼妓の病毒を傳染する勢は大なるものである。

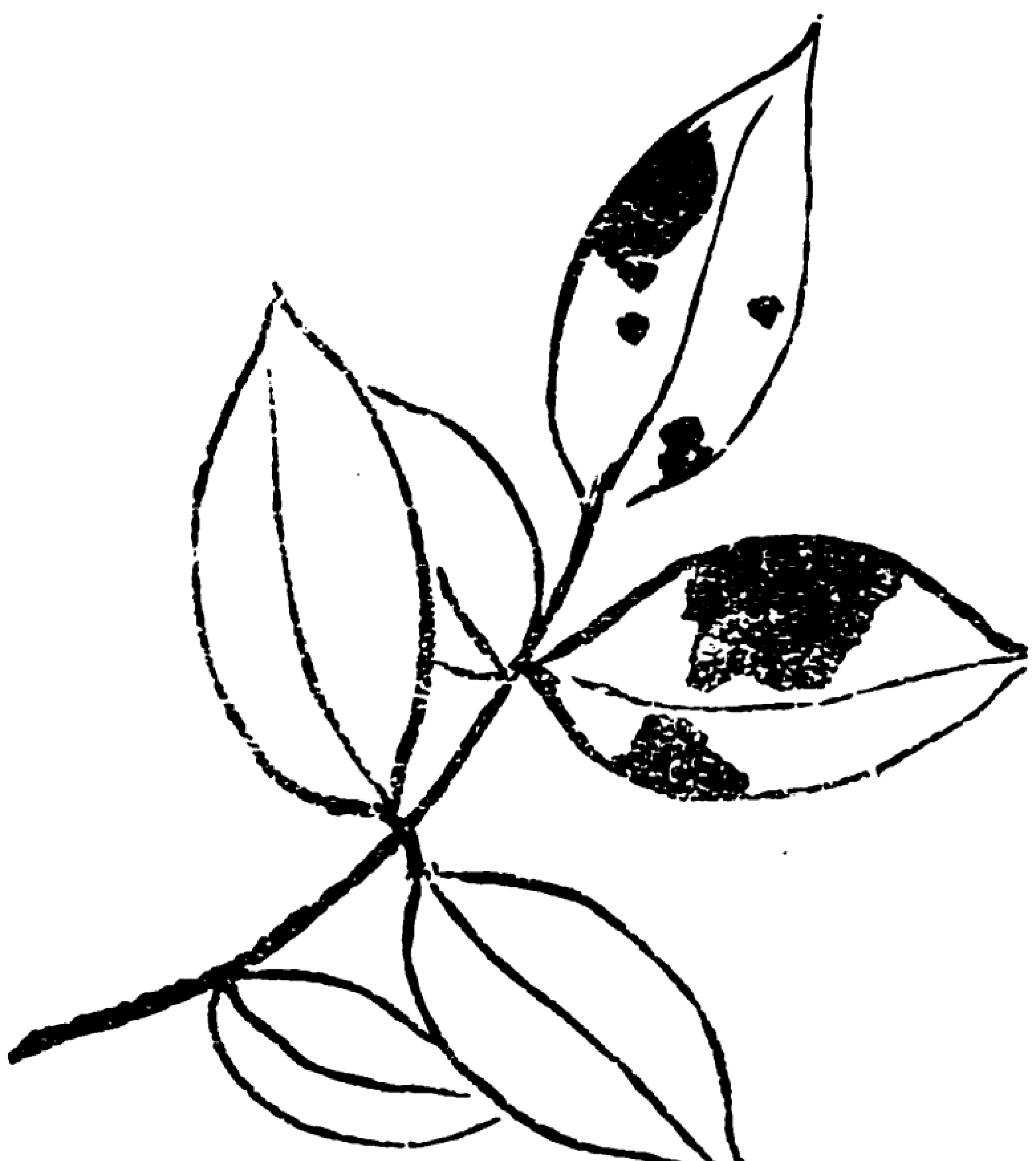
(七)婦人の新時代

國家の取締の下に娼婦として醜業を營ましむると云ふこと

Digitized by Google Original from COLUMBIA UNIVERSITY

は唯に衛生上の問題であるばかりでなく、又全く純然たる行政上の問題であるばかりでなくして、重要なる政治及び社會の問題である。現行の娼妓取締制度は實は中世紀時代の娼婦政策の姿に現代の社會衛生思想を以て粉色を施せるもので、除々として成長し來たものである。根本の思想は婦人なるものは自我の利害と必要とを有する一個の人格であるのでなくして、唯男子の慾情を滿足せしむる道具である。故に只男子の慾求のみを考慮せねばならぬと云ふにある。公娼制度は此思想に基きて執れる政策であつて、女性の一部を法外のものとし、社會より隔離し、他面には之に特權を附與し、男子の慾求を滿すに都合よきやうに馴致し準備せしめて男子の思ふまゝに用ゐんとするにある。斯かる制度の骨組のうちに入れ込むに於ては、その衛生的努力は悉く失敗に歸することは初より定まつたことである。怪むべきかな、久しき時代の傳襲のうちに潜める暗示の勢力は今尚多數の醫師を支配し、現代の衛生上の方法に熟せる醫師といへども傳襲に囚はれて政府の娼婦取締制度を除き賣春婦の衛生を監督する良法なしとするは訝るべきことである。人類社會に於ける婦人の地位は前代に於て根本的に變化した、而して尚今も變遷しつゝある。現代の婦人は男子と同じき活動の伴侶であつて其奮鬪と失敗とを失ひ、若しくは男子の經濟上の對敵として男女兩性間の關係に於て同等の自由と同等の權利とを要求するものである現代の婦人は、かの男子には傳染の自由を與へながら、婦人には全力を注ぎて强制的に其自由を奪つて身體檢査を施す制度を以て不正とするのである。是を以て政府の取締制度に反抗する奮鬪は最初に且つ專ら婦人によりては行はれ、專政的にして官僚的なる政府を有する國家では未だ強き反對があるけれども、經濟上に進步したる民政的なる國家にては其主張を貫徹するやうになつた。故に余は斷じて云ふ、此問題の解決には唯純粋に衛生上のみの考察を下すのは誤りであると。

ビヤウドク



坂本繁二郎氏畫

(八)公正なる衛生學の任務

併し此問題に對して最も深く研究を加へて其進路を示すは衛生學の任務である。而して余は信ず。衛生學者の意見は現行の取締制主義にも又單純なる取締全廢主義にも贊成せずして公平に現代の衛生と現代の正義の觀念との要求に應ずると

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

我黨の時事問題觀

須らく公開主義を執る可し

安部磯雄

すべて罪惡といふものは祕密に伴つて起るものである、罪惡を無くするには公開主義が必要である。黴菌の如きも光線が當らぬとはびこるが、光線に觸れしめると消えてしまう。すべて立憲政治の運用がうまく行くといふ事は、一に公開主義にある。外國の政治などを見ると餘程其點に於て我々が模範とせねばならぬ處があるやうに思ふ。

例を擧げて云へば、英國にて選擧運動のある時は各候補者には必ず友人が保證人となつて會計を擔任する、有權者に出す手紙の代から演說會の會場の費用等一切、友人が記ける。それにも一定の制限があつて、選擧の費用は其制限を超ゆる事を許さぬ。愈々選擧が濟むと會計報告を新聞紙上に出すのである、而して假令當選しても金の用ひやうに不都合の點があると反對黨から看破せられ、不正な事實が證明せらるれば當選は取消される。であるから英國の選擧には買收などは行へないのである。これは全く會計を公開する爲であると思ふ今一つ私が感服して居るのは獨逸の方法である。獨逸は選擧費に制限があるかないか、今は知らないが、候補者は盛んに演說をやる、それが頗る面白いのである。先づ一の黨派が演說會を開く事になつて多數の聽衆が集る、候補者は即ち起つて堂々と自己の政見を發表する、すると今度は司會者が立つて、今の候補者の述べた點に於て批評なり反對なりの意見を持する者は自由に述べられよと云ふ。勿論多數の聽衆の中には反對黨の者も來て居る事であるから、出て自由に反駁を試みる、獨逸では何處でも斯樣になつてゐる。實に感服する。

立憲國に於ては會計を公開するのみでなく、公明正大に反對黨にも自由に意見を述べしめなければならぬ。先般日本の議會に於て政府の不信任案を議する時の如き、政友會は餘り反對黨に言論の自由を與へなかつた。大急ぎで討論終結をやつた事は、私共から見れば極めて公明正大に反した仕方であると思ふ、斯ういふ事は獨り政友會のみでなく第一國民が此點に於ては公明正大を缺いて居る、敵に充分言論の機會を與へぬといふのは、日本に於ては常に目擊する處である。

今度も演說會は隨分開かれたけれども、皆政府攻擊の演說會であつた。國民は政友會の方へもやらせる丈の度量がなくてはならぬ。假しや其爲す處、云ふ處が間違つて居つても、言論丈は充分やらせねばならぬ。今度は政友會は一切公開演

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

說をやらなかつた。去年はどうであつたかといふと桂黨はやはり一回もやらなかつた。これ等は決して臆病からではない、辯論の餘地がないからではない、若し此の御用演說會などが開かれやうものなら、今日の有様では危險の虞れがある、流血の慘劇を見ないとも限らぬ。それを知つてゐるからやらぬ國民が亂暴して反對の言論をやらせぬからやらぬ迄である。

議會に於ける政友會のやり方は、勿論我々の最も遺憾とする處である、議會內に於ては亂暴をして、腕力を振ふといふ樣な事を許さぬ事であるから、斯ういふ場所に於てこそ充分反對黨にも言論をやらせなければならぬ。

△

此度の海軍問題は、日本人が道德力を試驗するによい機會である。殊に宗敎が其命の何たるかをあらはす絕好の機會である。かう云ふ活きた問題に對して、宗敎家が其權威を示さねば、宗敎と云ふものは全く無用の長物である。

今は海軍に不正事件があると云つて、政治家連中が躍起となつて攻擊して居るけれども、攻擊する方の連中と云へども實は甚だ怪しいものである。自ら一點の汚れのないものにして、始めて他人の汚れを責めることが出來るのである、此點に於て此度の海軍問題を議する資格のあるものは、眞の宗敎家あるのみである。吾人の立場から云へば、啻に收賄のみならず、男女關係に於て素行の修らぬ者も、又公人たる資格の無いものである。此點から云へば、我國の內閣大臣の如きは一人として合格するものはないのである。之を外國の政治家に見よ、英米獨佛等の諸國に於て、男女の間の道德の守れないやうなもので、國務大臣の位置を占めて居るものは、一人もない。政治家はすべて公明正大の態度を取つて行かねばならぬ。萬一時の大臣が金錢上に不正の事をしたといふ嫌疑があるならば、大臣は其財產を公開して天下の惑ひを解かねばならぬ。之は英國にも米國にもよくある事で敢て珍とするに足らぬ。我々日本人にありてもそこ迄進んで行くといふ事は非常に望ましい事であると思ふ。

人によると、歐米に於てはコムミッションは實業界の常習であつて、罪惡とは認められて居ないとやうに云ふ者もあるが、元よりコムミッションには二種あつて、正當なものと不正なものとある。コムミッションは始め委託と云ふ意味から變じて、物品の委託販賣をする問屋の意味となり、其問屋に拂ふ手數料のことをもコムミッションと云ふ、こゝ迄は正當なものである。然るに一轉してそれが賄賂の意味になると、祕密の間に行なはれて泥棒と同じものになる、これは勿論不正である。

歐米では賄賂と云ふ語は强盜竊盜と云ふ語と同じ意味になつて居る、スタンダードの辭書を引いて見ても分る、然るに日本の刑法では竊盜でも十年迄の懲役を課することが出來るのに賄賂では三年迄の刑しか課することが出來ない。竊盜罪の重いのはよいけれども賄賂を輕く見てあるのは不都合である。賄賂はつまり一種の泥棒である。直接に取るか間接に取るかの違ひがあるだけである。

我廓淸會の如き風敎の振肅を圖り、社會の改良を念とするものは勿論、敎育家の如きも平生品格の涵養に心を盡し、一生懸命に敎育しつゝある子弟に對して、上の方からコンミッ

ションを敎へるが如き虞れあらば、我々敎育家の事業を妨害するものであるから、敎育家は決して默つて居るべきでない宗敎家は宗敎大會を開き、敎育家は敎育大會を開いて大に意見を發表するやうにあらねばならぬ。日比谷の示威運動を惡くいふものもあるけれども、宗敎家や敎育家が起たぬから止むを得ずあゝいふ事が出て來るのである。

△

今度の問題の如き、私共は無論總理大臣が收賄したといふ様な事を事實として認定する事は出來ぬ。そんな事は我々は云はないけれども、併し何故に今日の總理大臣は自己の一身を公開する態度を取らないか、それを甚しく遺憾とするのである。昨年英國に起つたマルコニー事件の時など、兎も角も其時の攻擊を受けた大藏大臣や檢事總長は、議會に出でゝ堂々と演說を試み辯明をなしてゐる。而して大藏大臣の如きは財產の公開を爲したのである。斯ういふ事は何處の立憲國にもある事で、私共はどう考へても辯明はしなくてはならぬと思ふ。それで尙疑惑が解けないならば卽ち財產の公開をして自己の公明を立證する手段に出でなければならぬ。然るに我國の當事者は第一の辯明をすら充分に努むる事をしないといふものは、實に殘念な事であると思ふ。

今日迄幾多の内閣中恐らく今日の如く新聞紙上に於て惡名を着せられた内閣はない、總理大臣其人は假しこれを忍ぶとするも、總理大臣の地位其物は大切であつて苟も之を輕蔑するが如き事のあつてはならぬ。此點に於て責任を感せない様では立憲國の首相として其地位をか辱しむるものである。故に我々は此機會を利用して、從來各方面に蟠つてゐる秘密主義を打破して了ひたいといふのである。さうしたら禍を變じて幸とするものである。我國は火山國であると共に收賄國たる觀がある。日本の實業界の如き全體に亙つて行はれてゐるのである。それが偶々海軍の而も樞要なる地位に於て爆發したといふ處から、此大動搖が起つた迄である。外國の如きは今日は全く公開主義であつて、如何なる會社も會計の帳簿はいつでも求めに應じて株主に見せてゐる、疑があつたら專門の會計家を雇つて調査をして貰ふやうになつてゐるから、自然罪惡の伏在するやうな事がない。罪惡は常に秘密の裡に發生する。陸海軍は元より警視廳にしても何處にしても、全體機密費といふが如き項目を少くする樣にせなければならぬ。機密費などゝいふものがあるから非常に弊害が生ずる。之れを全く除き去る事が出來ない迄にも、最少限度に少くするといふ事は非常に必要な事である。卽ち私は萬事公開主義にしたいといふのである。何人に限らず公明正大にあらねばならぬといふのである。

△

最後に私の注文したいのは、斯ういふ問題が起つた時には英國では直に調査委員を設ける、これは却つて疑ひがかゝつてゐる人に對して同情し、氣の毒だといふので社會の最も信用あり最も公平なりと認めらるゝ人々によつて進んで委員を組織し、好意を以て調査するといふ事が行はれてゐる。若し此場合が兩院の議員であるとか、内閣大臣であるとかいふ時には議會内に調査機關を設ける。現にマルコニー事件の如き

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

も直に議會內に設けたのである。これを日本に於てやらなかつたのは非常に殘念である。なる程憲法には斯ういふ場合を規定した明文はないが、習慣を以て斯ういふ場合には議會に於て調査する事にするのはいゝ習慣であつて、私の最後に注文せんとするものである。

日本ではどうかういふけれども實際は司法權は獨立しては居らぬ。大臣が嫌疑のかゝつた時に立法權はそこ迄這入つて行けない情態にある。であるから議會が斯かる際に調査するやうにすれば餘程弊害が減るのである。サーチライトの如くに議會が悉く祕密を照射し、明るみに曝け出す力を與へたならば罪惡は餘程少くなるであらうと思ふ。

政治の根底は宗教ならざる可からず

内ケ崎作三郎

（一）

今日の大問題は海軍の收賄問題である。此問題は大きいには相違ないが私はもう一つ根本の問題があると思ふ。それは軍備擴張の問題である。いくら海軍の軍人が賄賂を取らうと思うても、軍備擴張と云ふ事が無かつたら、賄賂の取りやうがないではないか。我々第三者の考へから先づそれをやめたらよからうと思ふ。何となれば軍備擴張と云ふことは、間違つた外交政策から來て居る間違つた計畫であるからである。

一體日本の政治家は外交の眞意義を知らない。彼等は外交と云へば、外國をだますことだと思つて居る。それでは外交でなくして害交である。個人同士の間でも、交際と云ふことは、御互ひに虛言を云はぬこと、親切にしてやることを意味するのである。況んや國と國との交際と云ふことは、兩方の國を代表した外務大臣と外務大臣とが折衝するのである。國民全體を代表するのであるから最も高い人格の人でなくてはならぬ、一家族を代表するのは一家族中最も人格の優れた人である。一學校を代表せしむるには、其學校中の最もよい人格の人を選ばなくてはならぬ。一國を代表して、外交の衝に當る人も、これと同樣人格の最も勝れた人でなくてはならぬ英國のサー、エドワードグレーの如きは、まことに立派な人である。歐洲列國がバルカン問題で大に睨み合うてあはや干戈の間に相見えむといふ危機に切迫したにも拘らず、結局圓滿な解決を告げしめたのは、實に此サア、エドワド、グレー其人の人格の力に由るといはれてゐる。かう云ふ立派な人同士が各々國を代表して交際するのであるから、ウソやペテンがあつてはならぬ。至誠と至誠とで交はり、赤心と赤心とで交はらねばならぬ。至誠と至誠との交りに、何で軍備擴張などが要らうか。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

（二）

若し國防と云ふことが要るとするならば、外國に對しては無い、自然の力に對して國民が要るのである。自然の力は實に恐ろしい。かの櫻島の爆發の如き、東北の饑饉の如きは自然力の襲擊である。我國は現にそれが爲に苦しめられて居る。我國は自然の暴力に對しては、何等の防禦策を講せず、至誠を以て交はらねばならぬ外國に對しては、莫大なる國防費に就て、收賄問題が起つて耻さらしをして居るのである。

たとひ一歩讓つて、外國に對して國防と云ふ事が要るとしても、それは軍艦を增したり、兵隊をふやしたりすることではない。國内の和合と云ふことが、國防の第一義である。一國がよく和合し、よく一致團結して居る時には、決して外國から指一本指すことも出來ないのである然るに今日の政治家はそれを知らないで一國の和合を破り、人民を苦しめて迄、軍備を擴張しようとして居る。これは我國ばかりでは無い、世界全體がかゝる迷妄に陷つて居る。英國大藏大臣のロイトヂョーヂは、これをオルガナイズド、インサニテイーだと云つて居る。一種の世界的流行病にかゝつて居るのである。

以上は海軍問題の一つに就いて言つて見たのであるが、其他政黨の事に就いても、警視廳に就いても、國民の示威運動のことに就いても、我々第三者の意に滿たぬことばかりである。是れ畢竟我國の政治家が、未だ政治の要諦を握つて居らぬからである。英國のヤング、ハスパントと云ふ人は、英國の魂を見付けねば英國の政治は執れぬと云つて居る。日本も又日本人共通の精神の立場を見出さなくては、本當の政治は興らぬのである。人間共通の精神の立場、それは卽ち宗教である。日本人は宗教と云へば直に神社佛閣を聯想するだらうが、單に形式の末に膠著して宗教本來の眞髓たる生命其者を捉へない、又捉へやうともしない。

（三）

我國の大臣は如何なる人生觀を以て國を治めやうとして居るか、我衆議院議長は如何なる人生觀を以て議會を統率しようとして居るか。我々はそれが聞きたいのである。政治家はいふまでもなく國民に對して重大なる責任を負うてゐる。個人若し人を殺傷せば直に罰せらるゝ。個人として他人の家宅に侵入し、強制的に其財產を徵收することは出來ない。併し乍ら國家政府は個人に刑罰を加へ、之を捕へて牢獄に繫ぐことが出來る。個人關係は單純なものであるが、個人が相集りて國家を成すと、そこに一種超個人的の態度が生じて來る。これが卽ち一國の主權である。此主權が發動する時、個人の生命財產も其なすまゝである。是に於てか問題は六ケしいのである。個人としては他人の財產を沒收することが出來ない併し乍ら一旦國政を料理すべき位置に立つ時には、それが卽ち出來る。それで政治家は重大なる責任を負ふといふのである。彼等は國家の運命を支配し個人の生命財產を左右するの權能を有つて居るが故に、其局に當るものゝ責任は實に重大なりといはざるをえない。人若し一國の政治に參與する國務大臣、若しくは代議士となつたならば、既に個人ではない。超個人的の態度に居るべき筈である。

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

《四》

正宗の名刀は達人之を有するに由つて斬魔の利劍となるが若し三歳の兒童をして之を持たしめなば、卽ち危險此上もなき兇器となる。政治は危險なものである。世に政治家ほど危險な職業はあるまい。故に平々凡々の士は素より能く其任に堪へない。蓋し、超個人的にして、超人間的、宇宙人生の根源より湧き出る生命の潑溂たる刺戟を享け、其依託によつて政治こそ我天職なりといふ自覺を有するものにあらざる限りは、到底政治家として其責に孤負しないやうにすることが出來ない。政治の原動力は所謂權力の發動によるのであつて、個人を超越した神聖なものである。これは宇宙の根底に基礎を置いて、そこから出て來るものである。實に政治の根底なくてはならぬのである。

斯の如き政治の眞髓は所謂元老や閥族のとても解し得る所でない、必ずや青年諸君の自覺に待たなくてはならぬ。然るに今の青年諸君は、徒らに外國文學の糟粕を嘗めることに汲々として、生ける政治の實動に意を止めないのは、歎くべきことである。これからの文藝はかゝる生きた政治を背景として潑溂たる大文藝でなくてはならぬのである。

國力は人民の如何にあり

京都同志社大學長　原田助

《一》有ると持つの區別

舊約聖書士師記八章廿一節に『其人の如何によりて力異れり』といふことがある。之は英譯の方を見れば其意味が判然する曰く"As the man is, so is his strength." 卽人は其ある事によりて力が異るといふのである。人は動もすれば其持つ處のものによりて力が異ると思つて居る、併しそれは間違ひである。我れ富を持つ故に力ありといふ、されども其富は露の如く消へて仕舞ふ時がある。我れ位によりて力ありといふ。されど其位を失ふ時は力は失はるゝではないか、其故に斯の如き外部的のもののみでは力ある事は出來ぬ。尤も斯の如きものも之れを使ひ之を用ゆる人の如何によりては勢力となる。されど第一の問題は其之を使ふ人、用ゆる人の如何である。其人の如何によりて其力は異るのである。"As the man is" である。人それ自身である。

偖其 is とは何であるかといふに、例へば彼の人は强健である、彼の人は正直である、彼の人は勤勉である、彼の人は純潔であるといふ、此あるが何よりも必要だ。此ある者が强

Digitized by Google
Original from COLUMBIA UNIVERSITY

いのである。偉いのである。之は一國に就て考へて見てもさうである。富を持てば偉い、兵多ければ偉い、智識を積めば偉いと思つて居る。けれどもそれだけでは強きことは出來ぬ根底の問題は國民の個人個人が如何にあるかである。我國民各自が強健であらねばならぬ。我國民各自が勤勉であらねばならぬ。我國民各自が正直であらねばならぬ。我國民各自が純潔であらねばならぬ、然らずんば我國は強國たることは出來ぬ偉大なる。國家たることは出來ぬ。

（二）國家の要素を破壞する二原因

然るに茲に斯の如き偉大なる國家たる必須の性質を破壞するものがある、それは何であるか、私は其一として日本の公娼制度と蓄妾制度を擧げたいと思ふ。日本の公娼制度は純潔なるべき青年を不潔ならしめて居る、強健なるべき國民の體格を虛弱ならしめつゝある、勤勉なるべき國民をして懶惰ならしめて居る、之は明々白々の事實である。それから蓄妾の弊風に至つては實に國家の爲に嘆せざるべからざるものである。日本に於ては妾を蓄ふるといふ事は公然の秘密ではない公然の公事である。あれは『妾を持てり』など言はれても平氣で居る、辨白もせぬ。二三日前の大阪朝日新聞京都附錄に、『法主愛妾のかへり咲』と題する記事があつた。之れは豫て〇〇寺法主の某氏が祇園藝妓一龍を落籍して妾とし、寵愛一方ならず之に女の子迄も生ませたが、此頃に至り何か感ずる處ありて右一龍に暇をやつた、それで一龍は今度再び藝妓となつて所謂返り咲をするのだといふ記事である。之が即ち日本の最も有力なる〇〇〇寺の法主、其信徒より活き佛様と仰がるゝ人の事である。名もなき一人民の事なれば兎も角、苟も一宗の管長として一世の師表たるべき人物、社會風教の活模範たるべき人物が、斯樣なる事を書かれても平氣であるとは實に沙汰の限りといはねばならぬ。

昨年、前米國大統領ルーズヴエルト氏に關して米國の一新聞は「ル氏は時々酒を飲んで醉ひ倒れる事がある」と書いたするとル氏は之れ公人を侮辱するの甚しきものであると云ふので訴訟を起し、遂に新聞をして之を取消し「全く僞りの言を以て貴下の名譽を毀損し實に相濟す候」といふ意味の謝罪廣告を出させた。一方に於ては政治家が酒を飲むと云はれて自分は酒を飲んだ事は一度もない、そんな事を云はれては自分の顏が立たぬといふので、名譽回復を圖り、一方に於ては妾を持つて居るの、それに子供を生ませたのと書かれても、平氣の平左で、書く人も書かるゝ人も日常茶飯事と心得て居る、何といふ相違であるか。

（三）收賄問題の影響

それから今一つ、日露戰爭に於て露軍は何故に戰ひに弱かつたか、之は彼等の風俗が腐つて居たからである。彼等は賄賂で生きて居る、之れが即ち殆んど百戰百敗の運命に落ちた大なる理由であるとせられて居る。然るに諸君、現今我國の狀態は如何、若し今日大戰爭でも起つたら、これで日本國人

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

は喜んで國家の爲に生命を捨てゝ討死する氣になれるだらうか。私は此間床屋に行くと床屋が『旦那正直なものはもう馬鹿ですねえ』といふから『どうして』といふと『だつてあなた軍人も政治家も皆賄賂でしこたま溜め込んで居るといふぢやありませんか、上々の人に金を儲けさす爲めに兵卒は討死し、お役人の懐を肥す爲めに税金を納める、馬鹿々々しいぢやありませんか」といふ。之れは實に恐るべき人民の叫びである。斯ういふ風に凡ての人民が考へるやうになつたら、國は如何やうに成り行くであらうか、國力は如何になるであらうか、此頃の問題の道徳上に及ぼす影響は恐ろしいものである。

私は此等の活問題に對して努力奮闘して居る廓清會のためには、國民擧つて援助せねばならぬと思ふ。(大阪にて講演大要)

現代社會の腐敗と我等の責任

益富政助

△社會の腐敗は意表の外にあり

曩に前神奈川縣知事周布某の金屏風事件といふものが、新聞紙上に傳へられ、眉を顰めて居ると、又前警保局長なる法學博士古賀某氏の紙幣僞造事件といふものが持上つた。まさかとばかり思つて居る間に又々名古屋遊廓に關聯して收賄事件が起りそして之れに關係して、獄に繋がれしもの前愛知縣知事深野某を始め、代議士安藤某、前市長何某といつたやうな社會の頭目たる人々が縄付の身となりて今もなほ獄中の生活、何といふ淺ましい事であらう。殊に深野知事及古賀博士の如きは兩人とも帝國の貴族院議員、而かも勅選議員たる人達である。勅選の光榮に與かる人々は六千萬人中實に數十名を出でない。其れ程光榮ある名譽ある人々なれば、充分一般國民の模範たる人格と行爲あるべき筈であるに、今日の狀態とは諸氏のために實に惜みても尚餘りある次第であるのみならず、諸氏の一身上の不名譽と失敗と刑罰とは自業自得、因果應報已むを得ずと致しても、之等の事件が、一般の風教道徳に害を及ぼす事は亦大なるもので、心ある人々は實は公憤に堪へない次第である。

△宗教界亦醜態を暴露す

而して之等の事共だけでも、もう澤山なのに、又々、最近に至りては、本願寺問題なる者が起り、多くの善男善女が佛恩報謝の爲めに――而かも爪の上に燈をとぼすやうな思ひし

て、喜捨した淨財の何十萬と云ふ大金を、投機や藝妓狂ひや、妾圍ひに費消して仕舞ひ、而して其汚れは金襴の袈裟もて覆ひ隱して居たとは平清盛にもまさる大膽なる振舞ではないか今や名僧智識と仰がれたる本願寺內局內の人々は文書僞造罪とか或は背任罪として檢擧せられて居る。昔キリストがパリサイやサドカイの人々を罵つて「ア、禍なる哉、爾曹僞善なる學者とパリサイの人よ、汝等盃と皿の外を潔くし、內には貪慾と淫慾とを滿せり」「禍なる哉、僞善なる學者とパリサイの人よ、爾曹は白く塗りたる墓に似たり、外は麗しく見ゆれども、內は骸骨と様々の汚れに充つ、斯の如く爾曹も亦外は美しく人に見ゆれども、內は僞善と不法とに滿つ」、「盲なる手引よ、爾曹は孑孑を漉して駱駝を飲む者なり」「蛇蝮の類よ爾曹いかで地獄の刑罰をまぬかれん」、など〻したゝかに時の宗教家や上流紳士を責められたが、これは二千年前のユダヤの上流社會に對する基督のお責めの叫びばかりではなく、世は文明を以て誇る廿世紀の大日本國、光り輝く大正の御代の歷々の人に對して、前以て預言して置かれた神の子の叱咤の聲であつたやうに思はれる。

而してこの濁れる世、亂れたる世、汚れたる世、呪はれたる世にあつて、廓清の大任を負ふ我等の責任は實に大ならずや。願くば只正義の神、全能の神の御助けにより、常に祈の心を以て奮闘したいものである。

內閣總理大臣に望む

矢島楫子

シーメンス問題の火の手があがり、海軍收賄問題は破裂しさては山本首相の人格となり、內閣不信任案となり、彈劾上奏案となり、今の處では現內閣殊に山本首相は六千萬民の前に兎に角被告人として立つて居らるゝやうな次第、氣の毒の至りである。そして世の人は之を海賊と呼び公盜と呼んで居るのに、山本首相の爲めに無罪を主張するものは殆んどないやうな有様で、國民の前に於ける山本首相の人格は全く疑はれきつて居る狀態であります。

それに就て私は一般の新聞紙のやうに、敢て現內閣に總辭職勸告をしたり、若くは山本首相の隱退を要求するものではないが、併し乍ら私共の立場からも山本首相に對し、どうしても此際是非聞き屆けて戴かねばならない要求がある。卽ち其要求といふのは此場合首相は自らの潔白を國民の前に表明し、而かも今新聞紙や集會に於て噂されて居るところの事柄が全然事實無根の事であることを、國民全體が充分徹底するやうに言ひ開き、伯爵山本權兵衞は頂天立地、道德上一點

の疚しい處のない、高潔な人格であると云ふことを知らして戴きたいことであります。而してそは少しも無理なる要求ではないと存ずるのみならず、山本伯自らの御希望にも屹度添ふべきことと信ずる。其方法と致しては裁判所に訴訟を提起されるもよからん、英國の大藏大臣ロイド、ジョージ氏のやうに、其財産の全部を國民の前にさらけ出して、國民の取調べに任せらるゝと云ふ事も一つの方法でありませう其外幾らも適當の方法もある事かと思ふ。何れにせよ、この際この大なる疑を懸けられたる首相其人が自分の潔白なる事を表明せらるゝにあらざれば、私共不肖ながら世の風敎、道徳の事にたづさはり、先帝陛下の御詔を體し奉り「惟信惟義、醇厚の俗を成さん」ために力を盡して居る者共は非常に困る事である今では小さい七つ八つの子供すら、正しき事をなすべしと敎ゆれば「なぜに」と云ふ問ひを發する。而してその「なぜに」といふ子供の問に對して、人間として道徳の重んずべき事どもを說いて聞かせまするとでもあんな惡い事をして居てすら總理大臣になつて居られるではありませんか」と、反駁されて世の父兄たるものは殆んど其小兒の敎育すらも出來ないやうな始末で「總理大臣でさへ」と云ふ、唯一つの「さへ」が、どの位大なる惡影響を國民の風敎道徳に及して來たか分りませぬ

要するに私は決して餘計な注文を申す譯ではない。內閣の不信任とか、彈劾とか、辭職勸告とかいふやうな事は少しも申さぬが唯右申上ました丈けのことは、國民道徳保護の爲に是非共山本伯として實行して頂かなければならぬ處であります

◉飲酒と國家!!!

飲酒の爲に過去十一年間に蒙りたる我國家の損害金高
四十二億四千二百九十三萬五千百七十八圓也（禁酒會調査）

さけきらいになる藥

定價（一週分　一圓、二週分　一圓九十錢、三週分　二圓八十錢）

たばこきらいになる藥

定價　壹瓶　金五拾錢　送料　八錢

どんな酒、煙草のみでも身體に少しも害なくきらいになり益々壯健になる事保證

◉郵劵貳錢送附あれ
說明書及禁酒論進呈

發賣元　大阪西區靱南通貳丁目電車筋南側
森田商店
振替口座大阪貳一壹二六番

感化教育上より得たる教訓

茨城縣立薫風塾長　根本陣平

（一）

感化は教育にして、教育は感化なり、然らば何が故に感化教育といふか、普通の教育にては教化し難きものを教育するが故なり。即ち普通教育にて、教育不可能なる兒童を集めて之を感化改善し、眞人間となすものなるが故に、從つて其教育の方法も亦一般普通教育とは異ならざるを得ず、さりとて普通の人而かも凡庸なる我々が此事業に從事するものなるが故に、別に神變不可思議の妙法あるにあらず、又嶄新新奇拔なる新案あるにあらず、要は唯獻身犧牲の精神を以て則如何なる不良兒も、感化改善せずんば止まざるの勢を以て、換言せば死を期して生を顧みざる精神を以て此事業に從事するより外に良策なきものと信ぜり。而して單に決死的の精神のみにては、又及ばざる事なきにあらず、何となれば彼等兒童は其性行區々にして一定せず、或は遺傳的よりし、或は境遇上よりして、惡化し來るものなれば、時には應病與藥の方法を講ぜざる可からず、臨機應變の所置を取らざる可らず、遺傳と境遇、是れ何人も支配せらるゝ元則にして則ち人類の出發點なり。

然るに世には往々此等に注意を缺くものありて、知らず識らず、不良兒を現出するは、甚だ遺憾の次第なり。感化教育の材料は單に教室のみならず至る所行く所に現存せり、庭前の竹を見るに、今年生れたる子竹は必ず親竹より大なるを知る、然らば子の親に優るは一般生物の原則にあらずや、然らば人にして親より劣り居る人あらば實に無上の耻辱なり、此等は親より生れ劣りたる兒童を訓戒するには唯一の教材なり又昨年植ゑたる梨の木を見れば其種類の善良なるものは害蟲殊に甚しきを見る、善樹は善果を結ぶとは基督の言なるも、善樹には以上の如く害蟲生じ易く、又雜草に捲かれ易し、故に善樹と雖も害蟲を除き雜草を取らずんば善果を結ばざるものなるが故に、如何に天性善なる人と雖も、勝手に生れたる儘に放任せば決して其終りを善くす可らざるなり。又梨下の冠、瓜田の靴と云ひて、梨下にありて手を上げ、瓜畑に入りて手を下ぐれば盜食の疑を受く、單に手の上下にても容易ならず、常識の養成はかゝる一擧手一投足の間に於て、大に涵養し得べきなり。常識なるものは日常の普通の事にて如何にも容易なるが如きも、人は時々非常識に陷ることあり、則ち自己が或者に槽ぎ込みたるとき、或は或理窟に囚はれ、或は或者に狙れたるときには、往々常識を逸することあり、斯かる場合には虚心平氣となり先づ一擧手一投足のことに注意し

進んで心機の一轉を期するを要す、一本の梨木尙此の敎材となすを得べきなり。

（二）

今や嚴冬白霜堅氷を見るの時なり、庭前の桃李は何れも枯叟して見る影だになきもの丶如し、焉ぞ知らん是れ見る人の誤解にして、仔細に彼等を點檢せば開花の準備あり、結實の用意あり、靜に春風の來るを得意に待てり。嗚呼我が失意と思ふ處は、彼は得意たり、思ふに人生の得意も失意も、皆我心の作用にして、得意は失意の始め、失意は得意の始めなるを思はゞ、人間の事宜に深く介意すべきものならんや、唯斷勵努力其職を盡し事業の功績は之を他に歸し、責任は己れ自から之に任せば、又何の失意か之れあらんや、安心立命の敎材は之れより大なるはなし。感化の材料は又古今の歷史中に充滿せり、ナポレオンが戰勝の祕訣は最後の五分間にありといへり、ナポレオンは戰爭に勝つことを知れども、最初の五分間の熟慮は甚だ疎漏なりき、彼が魯國を攻めんとするとき懸軍萬里、五十萬の兵を提げて行くに、一の糧食を齎さゞるは何ぞや、彼が最初五分間の考慮の餘地あらば三尺の童子も解することを得るものを解せざるの理あらんや、思ふに人生の勝利は最初五分間の熟慮にあり、善事を行ひ美名をあぐるも惡事を行ひ臭名を流すも、最初五分間の意思作用にあり、最初の五分間は奈翁の最後の五分間と對照して熟慮精思の唯一の敎材にあらずや。

古昔孝子あり、毎日山に入り薪を採り、之を賣りて酒嗜の親に酒を沽ひ歸るを常とせり、偶一日採薪の量少なく酒を買ふ能はざるを以て瀑の水を汲んで家に歸り之を父に飮ましめしに、天其孝行を感じて水が酒に化し、其後此瀑の水を飮ましめ終身孝養をなしたりといふ。今の科學上より見れば如何にも不可思議なるが如きも、全體水を酒に代ふることは不可能なるも酒に水を和して飮ましむるときは其結果は自然に水を以て酒に代ふることを得べきに至るものなり、如斯次第、次第に嗜好物を減じ遂には全く其前の習慣を絕つに至るものなり。不良の性行を急劇改善することは難し、然れども次第次第に其不良の度數を減じ遂には全く改善するに至るものなり、此等は酒に水を和し次第に水を以て酒に代ふるものと一般にして實に感化の好資料にあらずや。

（三）

感化敎育は又日常の出來事にて其例多し常熟附近には群雀嘖々多數群をなして試作地を荒すを以て、年々威銃の許可を受けて驅逐法を講ぜり。然れども威銃の音を聞けば一時他人の畑に移り、同一の害をなせり、等しく畑を荒すは同一なり同じく我同胞の畑なり、我所有地の米を喰はるゝも、他の米を喰はるゝも、喰はるゝは同一なり故に寧ろ驅逐せざるに如かずとし、後威銃の願をなさず、此等は自我心深きものをして漸々自我の心を去りて、他我の心を養ふ唯一の敎材なりき。當熟附近には草木莽々たり、燃して灰肥を作るものあり、

一日偶々當塾の風上に當りて木葉を燃す者あり、炎焰敷地内を蔽へり。一塾生大に苦情を鳴らし、其燻煙に堪へず火を燃すことの中止を申出たり、依て彼等を現場に集め説て曰く我畑は此燻煙によりて多大の肥料を得たり、若し毎日人ありて風上に來り燃燒することあらば、畑の素質を改良し非常なる良畑となりて收穫穰々たらん、故に斯の如きことに苦情を鳴すべきものにあらず、却て其人に向つて感謝すべきものなりと說きしに、苦情は變じて感謝となれり、此等は土地改良に關し禍轉じて福となるの一つの敎材にあらずや。

近日又大麥の霜切中耕を命せしに、或塾生は中耕に慣れざる爲め、大麥發芽の上に土をかけたり。卽ち其塾生に說くに昨年よりは餘程技術が進歩せり、然れども一の缺點は麥芽に土を蔽ふことなりと注意せしに大に感奮興起し、注意して耕作するに至れり、賞して導くは罰して戒むるより百倍の功果ありといふべし。

《四》

思ふに感化敎育の秘訣は彼等の意表に出づるにあり、彼等の機先を制するにあり、彼等の心膽を奪ふにあり。是れ之をなさんと欲せば敎育者自ら大に修養を積まざる可らず。修養とは苦痛を忘れて、一定の事を持續し知らず識らず此苦痛去りて快感を覺るに至る一の習慣なり。此習慣を作るには人家隔絕の場所を要す無人の境を要す、宜なり釋迦の雪山に於ける、空海の高野山に於ける、最澄の比叡山に於ける日蓮の身延山に於ける皆無人の境ならざるはなし、無念無想は之れより生じ、大悟徹底の域に至るを得るものなり、當塾の位置は高山大嶽にあらずと雖も、人家を離れたる雲山蒼々天涯一眸の廣野に設けらる、是實に屈竟の修養場たり、故に塾生以外に於て此自然の好場所を愛し、子弟の見學を申し越せるもの神奈川、東京、千葉の諸縣に及び其富豪名門の子弟にして見學を希望し來る者少なからず。然らば世の多くの靑年中父兄の命に背き不平不滿を抱き居るもの、若くは放浪亂暴の惡習等あるものにして、幸に我家に至りて一夕の談を求めば、余は喜んで此等の人の爲めに職務上支障なき限りに於て、敎辯を勞するを辭せざるなり。

會費の納入に就て

會費はすべて前金に御拂込相成候樣願上置候へども、滯納の向少からず、整理に差支候につき、此際至急左の振替貯金口座により御拂込相成度候。

振替東京二一七〇七二番

東京市神田區美土代町三丁目三番地

廓 清 會 本 部

追而、大阪支部員に限り左の處へ御拂込相成度候

大阪市北區中ノ島六丁目六番地

廓 清 會 大 阪 支 部

藝妓の跋扈と家庭の婦人(三)

私立共立女子職業學校商議員兼講師　鳩山春子

(十一)異性を知る必要

第七、は男女交際であります。之れは古い問題であるにも拘らず一向に進まない、男女七歳にして席を同じうせずといふ思想は今も日本人を支配して居ります先の米國大使バック氏の未亡人は非常に日本贔負の方で、唯今はお國の方に居られますが、私も大變懇意に致し毎度手紙を往復して居ります。此方は七十前後の老齢でありまして、夫の逝去後、先年第三回目に日本に參られました時、馬車を月極で雇ふて置き毎日市中を何か用あるなしに關せず乘り驅らせるといふ習慣がありました。英國大使のマグドナルドさんが、なせ貴女は其麽不經濟な事をなさいますかと、或時笑つて尋ねますと、夫人は病氣に罹つて醫藥に親しむよりは平素から斯ういふ風にして健康を保持する方が却つて經濟であると申された事がありましたが、之は唯市中を廻つて心持を一新するといふ事の外に、斯ういふ譯があるのでございます。夫人は良人を失はれてから男子と談笑する機會が著しく少くなりました、從つて其生活は單調な乾燥無味なものとなりますから、夫人は話が出來ない迄も市中を廻つて、男子の顏を見る丈でも滿足があると語られた事がございます。七十前後の老人でありまして勿論貞操上に些の關係のない事を御記憶願つておかねばなりませぬが、男女は互に相牽引する特性を固有するものでありまして、異性と談笑する機會がなくなるといふ事は堪へ難き苦痛でありませう。然るにそれを直に忌はしき貞操上の問題と誤解して、男女七歳にして席を同じうせしめない處から、却つて堵を破つて非倫な行ひが生ずるのであります。單調に堪へずして金の力を以て婦人と談笑せんとするに至るのであります。のみならず男女が互に異性を了解することが出來ず結婚して始めて奇異な感じを懷く位のもので、女子が男子を慰藉するといふ事の勤めも、盡されない譯であります。ですから天賦の特性を妄りに抑壓する事なく善導するといふ事は極めて必要なことであらうと存じます。

(十二)根本的解決方

以上は藝妓のやうなものゝ發生した原因、存在する理由を訊ねたのであります が、それならばこれを如何にしたらいゝかといふ順序になります。

斯ういふものを絶對に禁ずるといふ事はそれは出來ない事でせう、惡い事といふ事が分つてゐても絶滅することの出來ないものはいくらもあります。併し全く滅す事が出來ないとしましても公然となすべきことではありません、放任して置くべきことではありません、斯ういふも

のは唯警察だけが知つて居つて、外の良民には分らないやうにあるべきだと思ひます。西洋の醜業婦などは何處に居るか分りません、知つてゐる事が耻辱でありますから話をしませぬ。假へばさういふ處に行つて靴を履き變へたとします、そして其後カツフエーとかピーアホールとか、何處でゝも自分の靴を履いた人に出會しましてもお互に知らぬ顏してゐますさういふ處では決してお互に耻しい場所に行つた事を語る事をしませぬ、又元の魔窟に行つてそつと履きかへるといふ事であります。

　藝娼妓といふ様なものが、公然と行はれてゐる日本には到底そんなことは望まれませんが、私の考では、制度を改廢するとか、言論を以て指導するといふ事も必要なことではありますが、根本的な解決法は、己れの子の教育に待つ外はないと思ひます。自分の夫は自分が育てたのではないのですから止むを得ない、既に幾年かついた惡癖を全く除き去るといふ事は容易な業ではありませぬ。けれども自分の子は自分が育つるのですから、思ふやうに出來なければなりませぬ。少くとも子供に親の好む物を好ませ、親の嫌ふものを嫌はせる事は出來る筈であります。子供といふものは善にも惡にも必ず癖といふものがつくものでありますから惡い癖をつけず、よい癖をつけるやうに親たるものは心掛けねばなりませぬ。一郎なども職掌上藝妓などに接する機會はいくらもございますが、私共は假りにもそんな忌はしい事に就て心配など致しませぬ。少しもそんな必要がありませぬ

　で私は、夫の放蕩に泣いて居られる方々に申上たいのは、夫の放蕩を歎かれるのは、時代の罪で寧ろ無駄な事でありますから、自分が夫によつて苦しんだならそれ丈、自分の子に、そんなものを要求しないやうなものを作るといふことに努力なさいとお勸めしたいと思ひます。夫の放蕩を歎く餘り、兎角の妬嫉など致します結果は曩に述べました。

（十三）如何に夫に處す可きか

　それならば妻は夫に對して如何に處す可きかと申しますと、柔順と忍耐と愛敬であります、柔能く剛を制すといふ事があります通り、婦人はやはり其特性たる柔順を以てする方が却つて勝利を得る最良の道であります。如何なる場合にも決して怒つてはなりませぬ。常ににこ〳〵として夫に接し、愉快に夫を慰めるやうにしてゐたならば、多年の惡癖を全然矯正する事が出來ないと致しましても、其度數を減せしめること、妻に對してすまない事をしたと思はせる事は必ず出來るものであります。今日の婦人に比べますと昔の人は學問はないけれども夫を遇する道は或は優つて居つたやうです、私の母なども今から思ふとよくもあゝいふ風に出來たものと感心する程でございます

　何分昔は女子の人格を認められなかつたものですから何にもならないのですが今日の婦人のやうにすぐに憤つて、拗ねたり罵つたりする様では、圓滿な家庭を作る事は覺束なうございます。

　夫が放蕩するからとて、自棄になつて己れも物見遊山や着物食物に贅を盡すといふことのなすべからざるは申す迄もありませんが、優しい一方で唯徒らに氣を

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

厭らして密に歎き悲しむやうでもいけませぬ、それではあまりに自分が憫れです餘りに意氣地ない生甲斐のない生活であります、自分は夫によつてのみ生きるものではない、自分として存在しなければならぬ。進んで良人を自分の清節を以て感化する覺悟がなくてはなりませぬ。自分の後繼者を優秀ならしめて、自分の憎むものを憎むやうに育てあぐる所に、婦人の大なる勝利があるのではありませぬか。そこに大なる榮冠があるではありませぬか。

（十四）如何に男女が交際すべきか

邸の中に住んでゐます西洋婦人は、必ず毎日散歩に出ます、斯ういふ事は氣分を一新しヒステリーなどを豫防する上に於て有效なことでありまして、貧富に關らずすぐに實行の出來る所であります。其他旣に述べた七項を逆にさへ行ふなら必ず效果がある筈でございます。男女交際の如きは特に私の推奬せんとする點でありまして、男女が互に淸く交際して行くといふ事は、今日の日本には切實なる必要を感ずるのであります。尤もある嚴かなる慣習の下に又必ず夫と共にするやうにして（結婚後は）そして私は男女交際の一手段としてダンスを奬勵したいと思ひます、舞踏は一の體操でありまして、ちつとも六ケ敷いものではありませぬ。少し許ピアノの素養があれば雜作はないのですが私などはピアノも何も碌々知らない時に獨逸人から敎はつて覺えた位のものです。無邪氣な、愉快な、家族的に面白い遊戲が出來るのです。老人から子供迄一緒に快濶に樂しむことが出來ます中には舞踏を危險なもののやうに申しますが、それはよく知らないからで決してそんなものではありません、手袋をはめて大勢でする事です。昔鹿鳴館時代に伊藤公と戸田伯夫人とどうだとか斯うだとか噂がありましたけれども、あれなども全くの嘘です、私はいくらも確にさうでないといふ證據を有つて居ります。

又人を訪問するにしましても、招待するにしましても、夫妻同伴といふ事にしたいと思ひます。此頃大分西洋流になつて、畏きあたりや、天長節の夜會の如きすべて斯ういふ風になつて居りますが、これは是非下々の方迄も斯くあらせたいと思ひます。家族的の交際を盛んならしめるといふ事は必要なことで、これ迄は男と男とばかり寄るから、すぐ酒、すぐ藝妓といふ風になつたのであります。

歐米では男女交際が充分に行はれて居ります。けれどもそれが極めて淸く行はれて大體に於ては些しも危險なことはありません、男の人の所に若き女が訪問することもなく、女一人を男一人が訪ふ樣なこともありませぬ。男と女と對坐する必要のある時は扉を開いて置きます位、日本では男女交際の道が開けてゐないのに、女が下宿屋などに男を尋ねて行くやうな謹みのない事を一方でやつて居ります、斯ういふ風では自然過ちが起り易いのです。家族が互に交遊して、ダンスなどをやつて多勢で遊んで居れば過がなくて、淸く異性と談笑して滿足することが出來、お互に了解しあふ事も出來るのであります。

、又遊戲といふ事は私は極めて必要な事だと思ひます。今日の人達は娛樂といふ

Digitized by Google

Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

事を解しないから、たゞ酒と女とのみに相率いて走るのでせう、も少し趣味の涵養をする必要がありはしないでしようか私は斯うい考から一郎秀夫には音樂も水泳も、碁、將棊からテニス、クロケイ球突きなど大概のものは一通り敎へました、ピアノなどは相當に彈きます。唱歌もクリスマスなどに歌はされた事さへあります。修業中に餘り遊戯に耽つては元よりよくないですが、耽るといふ事をいふならそれは遊戯に限らず何だつていゝ事はありませぬ。勉強させると共に遊ばせねばなりませぬ。ぼんやりさせて居やうたつて子供はじつとしてゐるものではありません。何かしらやつてゐるものです。さういふ時に惡い方面に向はぬやう適當に遊びを敎へるといふ事は、唯々其時惡い方に考へを向けさせない效果のみならず、趣味の高下は、將來其人の人格を作る上に至大な關係を有つて來るものであります。

(十五)藝妓を見て自分の妻より美しいとは何といふ事でせう

最後に一言して置きたいと存じますのは、先達て雜誌を拜見しますと、或方が自分は藝妓といふものを知らない、乃公の細君よりは美しいとい位なものである』と云ふ樣な言葉があつたやうですが私はこれは甚面白からぬお言葉だと思ひました妻といふものはベッターハーフであります。——女子より男子により多くいふべき言葉であるが——。兎も角も自分の半身であります。日本でも夫婦は一體とさへ申すではありませんか、然るに其己れの妻と藝妓風情とを比較するといふことは、餘りに己れを侮辱し、己れの妻を侮辱した事ではありませんか、苟も紳士が自分の妻より藝妓の方が美しいなどゝそんな下品な事を口にすべきではありません。燕尾服といふものは紳士の夜間禮服で、晝着てゐると給仕人のやうだと申す程給仕人といふものは、それはき、ちんと致して居ります。倫敦は霧の深い所でありますから此の給仕人はシャツを一日に二回も取り變へるさうであります そして燕尾服できちんとお客樣より綺麗にしてゐるのを見て、女が自分の夫より美しい男だなんと思つたら、如何なものでありませう。夫婦といふものはそんなものではありません、私は此の言葉には門外一歩の處に惡魔が立つてゐるやうな感じを覺えます。私は夫婦といふものはもつと神聖な、其麽事を云つたり思つたりする間隙のないものだと信じてゐたいと思ひます。(完)

最穩健なる進歩思想により青年女子の指導に任ず
創刊明治三十七年
一部七錢　一年七十錢
女子青年界
十一卷三號(三月一日發行)
東京市牛込區田町三ノ一二
日本基督教 女子青年會發行
振替東京二三七二三番

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

廢娼當時に於ける群馬青年の意氣

廓清會群馬支部理事　森川抱次

○群馬縣に於ける廢娼の大義は余等の先輩に依つて唱道せられ、縣會の贊成を得て時の縣令楫取素彦氏の容るゝ處となり明治二十二年を期して廢止せらる可く決せられて居つたのであつた。然るに楫取氏去つて佐藤與三氏知事として赴任せらるゝに會し、此問題も頗る疑はしき點を生ずるに立ち至つた。玆に於て我上毛の青年は奮起した。時は明治二十二年七月十四日前橋本町なる三眺樓に於て第一回の旗擧をしたのであつた、縣下二十有餘の青年會は忽ち聯合軍を形成したのであつた。此れが主動者としては在前橋の上毛青年會であつた。新任知事佐藤氏に依つて發せられた娼妓取締規則の改正は頗る縣の精神たる廢娼主義とは矛盾したものであつた。爲めに四方より反對の聲は起つて、上毛青年聯合會は、是れが急先鋒として陣頭に顯はれた。同年十一月に於ける縣會は頗る知事の所爲を憤慨し、重ねて娼妓全廢を可決し併せて檢黴費及貸座敷賦金等の娼妓に關する一切の項目を刪除したのであつた。而し當時佐藤知事は頗る曖昧の態度を持して居つたのである。青年聯合會は同月に於て第二回の示威運動を高崎の春靄館に開催した。時に來り會せる代表者は百十餘名に達し、遠きは十四五里を徒歩にて至れるあり、握飯、腰辨當草鞋と云ふ出裝ちにて、高崎市中を大旗を推し立て、行列正しく堂々として觀音山に至り、野外演説數番を試み、歸つて其夜岸井座にて各會代表者二十餘名の演説會が開かれ、傍聽者は立錐の餘地なき程の盛況に達した。其れより各青年會は其受持區域に歸つて殆んど毎夜位の演説會を催し、以て輿論の喚起に努めた。中央よりは遊説員を派して全縣下に亘りて、大運動を試みた、殊に貸座敷所在地附近に於ける演説會の如きは隨分八釜敷き騷ぎを起した事もあつた。又或る時は一日に三四箇所も演説會を開き歸路宿屋で泊りを謝斷されて、其地の青年會員の奔走で僅に眠りに就きし事もあつた。斯くして全縣下は殆んど廢娼の大義を贊成すると云ふ次第となつて、忽ちの間に二千有餘名の建議書となり、縣會に、縣知事に、內務大臣に、元老院に提出する事となつた、然し佐藤知事は頑として應ずる氣色はない、遂に縣會と大衝突を來し辭職の勸告となり、停會となり、解散と迄なつた。

○余輩の青年聯合會は常に其の後援者となり、先鋒軍となり運動怠らなかつた。縣會開會中は毎年前橋市內に事務所を設けて、各會より運動員たる代表者が滯在して居つた。而かも其質實なる箱辨當一飯三錢五厘、夜は損料蒲團に柏餅と云ふ雜魚寢、事務は神明町の鳥山氏方で、此の家の小母さんは最も熱心なる廢娼主義の人で、當時青年會の御母さんと云へば此の鳥山の老母であつた。時には演説會を開催し、議員有志を訪問し、時にはビラ張り下足番も遣つた、時には演壇に絕叫し、或る時は料理屋の奧深き處を忍び込んで味方議員を敵の手より奪ひ返した事もあつた、時には『蹈正勿懼』など墨

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

黑々と大書した大旗を推し立て示威運動をやつた事もあつた。其質素にして堅實なる運動振りは敵も味方も感歎したものであつた。運動費としては一ケ年僅かに百圓内外で事を辨じて居つた、其れは大抵各會の割前寄附であつて當時聯合したる諸青年會は左の如くである。

南廿樂青年會	青年進成會
名和青年會	勢多青年會
宮郷青年會	烏淵青年會
室田青年會	淵川青年會
赤陽青年會	岩鼻少年會
桂萱青年會	新田協同會
生品青年會	上白井青年會
北廿樂青年會	烏淵學友會
大胡青年會	宮城青年會
前橋同窓會	上毛青年會
多胡青年會	芳賀青年會

其他一個人として此の會に加へ居つた方も少なくない、解散後の縣會は大勝利を以て遂に佐藤知事を更迭せしめた、而して再び改めて明治二十六年を以て全く縣下全體の廢娼を爲す事に決した。

○

存娼派の連中は其後毎年縣會に盛り返し運動を試み多大の黄白を散じて、妓樓存置の建議をし、手を替へ品を換へては策を施したのであつた。而して我青年會は常に之の防禦戰には頗る困難を嘗めたのであつた、一旦凱歌を奏したるを以て一時聯合軍も氣緩みがした、而して一面國會の開設と同時に地方青年會の間にも政治運動の餘沫を受けて、相互間に親密を破りし所さへ少なからず、爲めに青年聯合會の勢力も昔日の如くでなかつた。斯る時に際しては敵黨の運動は仲々盛んになつて來て、時には縣會に於て廢娼取消しの建議案が通過した事さへもあつたのである。其時代に於ける青年會有志の殘黨は僅かに十數名で、如何に防禦戰に奮闘したるか、今日より思へば實際慄然たるの思ひがある。或るものは最愛の妻の病危篤なるに猶此防禦運動に東奔西走し、遂に妻が死んで僅かに其墳土の乾かざるに彼れは續いて愛兒の重病に過ふた然るを猶且つ顧るの暇さへなく、惡戰苦闘の防禦戰を爲したのであつた、而して彼れは其身も遂に斃るゝに至つた、是れを誰となす桂萱青年會の主領たりし木村卯六氏其人である。彼の如き晝は前橋に來りて奮戰し、夜は歸りて病妻病兒の看護に任じた。又或るものは僅かに人力車を挽いて糊口を爲して居ると云ふ貧乏世帶の裡より、此の運動が始まれば其業を放げ出して奔走された者もあつた。最初の廢娼會を出す迄の一期戰に比して、此の防禦戰は數倍を増したる苦闘であつた、斯くて明治二十六年に於て全縣下の娼妓を全廢する事が出來た。先輩有志に於て發起された此の廢娼の清戰は斯る青年の意氣に於て成就されたのであつた。而して此運動に就て沒す可からざる功績者は實に上毛青年會の石島良三郎氏である。彼が此の問題の中心人物として如何に多くの辛酸を嘗めたのであるか、群馬の廢娼の功績は蓋し氏に負ふ處多大なるものである。又上毛婦人矯風會が常に内部より援助せられたるの功も、此の運動に參加したる者の忘るゝ能はざるものである。

『最後迄忍ぶものは遂に救はる』とは、基督の吾人に與へたる約束である。我上毛の青年は此の約束を信じて墨守したものである、故に成功した。明治の初年に於ける日本の氣運は頗る高潔にして新進なるものであつた、陋習を脱せんとする氣慨に滿ちて居つた。故に公娼廢止の叫

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

聲一度起るや、天下響の應ずるが如く、翕然として起つた。一時は數年を出でずして全天下の公娼全廢を實行すべしと期待された。然るに倦み易き人の傾向は、遂に終り迄忍ぶ事が出來ずに、途中にして自然消滅の悲境に沈んだ。年を期して廢娼令を出した埼玉縣の如き其他の數縣の如きも何時しか立消えの有樣となつた我上毛は青年に依つて此れを持續された爲めに此の成功を奏したのである。

廢娼實行後に於ける群馬縣は、猶公娼設置の問題は殆んど絕え間の無い程であつた。或る時は例の有名なる本縣知事草刈親明氏の公娼設置令の布達と迄なつて大騷ぎをやつた事もある。而して此の間青年の或る者は常に此の防止運動に從事して居つた、卽ち上毛青年聯合會は第一期戰に於て實に其任務を終れり。第二期戰は從來其れに參加し來れる處の青年有志に依つて固守せられ、廢娼後の再設打消運動に就ては群馬新聞及群馬青年會の働きに歸さねばならぬ、先輩有志より繼承したる此の問題を解決し、能く敵黨をして其間に乘せしめざりしは、卽ち本縣青年意氣の賜なりと斷言して憚らざる處である。

由來吾上毛人の特色は意氣である、特色とは卽ち天職を意味する、而して其實證は歷史に顯はれて居る、新田左中將と云ひ高山彥九郎と云ひ、近くは新島先生の如き、皆意氣を以て成功した。既往に於て然りとす、將來も又然らざる可からず、余は此の紀念會に際し吾人の責任を感ずるや一層深きを覺ゆ。廢娼問題に於ける日本の先登者たる月桂冠を得たる上毛は其の成功の大半を青年の意氣に歸さねばならぬ。起て上毛人、起つて汝の使命を果せ、而して今日の如く淫靡の醜俗が、我國を亡ぼさんとするの際に當り、汝の使命の爲めに奮鬪するは快心の至りならずや。

◎神戸に於ける廓清演說會

去る八日午後二時より神戸基督敎青年會館に於て、基督敎青年會及基督敎婦人矯風會聯合主催の廓清演說會を開く。神戸敎會牧師米澤尙藏氏開會の祈禱を捧げ青年會主事宮田守衛氏の開會の辭あり。後、林歌子女史は『間一髮』と題し矢島楫子女史は『國家の爲に禱る婦人』と題し、益富政助氏は『廓清論』と題し演說せられ、渡邊常子女史の閉會の辭ありて閉散したるが、會衆は殆んど女子のみにて二百五十名を算し、神戸に於ける廓清運動の魁として頗る有益なる集會なりき

◎大阪支部二週年記念演說會

大阪支部にては二月十七日を以て滿二週年になるより、記念演說會を三月九日午後七時土佐堀青年會館に開く。長田支部長の祈禱並に開會の辭に次で、益富政助氏は『當今の時事問題』と題して所信を述べ、グリーソン氏は『純潔なる家庭は國家の基礎』と題し、矢島老女史は『國家の爲に禱る婦人』と題して聽衆を感動せしめ、林歌子女史は起つて入會を勸誘し、終りに原田助氏の『國力は人民の如何にあり』といふ演說あり(別項所報)て十時半閉會したるが、聽衆三百餘名にして、殊に會員の來會せる者多く極めて性質のよき集會なりき。

清潔なる生活を望む

神戸女子家庭塾　野村とし子

○

凡そ人として惡事を好んでする者もありませんが、社會幾多の高位高官を初め有爲の青年男女に至る迄、誘惑に打勝つ事が出來ないで、大切なる身を肉慾の爲に獸類に等しい行爲をなすに至る原因は自分に對する尊敬の念が全く無い故と存じます。

まづ第一に社會の廓清をなさんとするには、婦人の立場としては家庭の廓清を計るが尤も大切であると存じます。婦人も社會の一員たると共に家庭に取りては尤も大切なる柱心にして、家庭の興廢は婦人の手腕如何に有ると存じます。世に多くある家庭で婦人のしつかりした家庭は、天下太平實に風波おだやかでありますが、それに反し夫の權利に押へ付けられ、何事も御無理御尤と夫の爲に蹂躙せられたる家庭は、何となくしまりがなく且つ必ず男子の不潔、男子の罪惡がひそんで居るではありませんか。

故に社會廓清を計るには、今日どうしても婦人が自覺して良人の精神を聖化する事に勤めなくてはなりません。現代婦人は社會の爲家庭の爲良人の爲に、十字架を負ふて立つ覺悟が必要であります。

之をなすにはまづ婦人自身が強い徹底したる信仰を養ひ、智識に依らず學問に因はれず表裏ある愛で無く、永遠變らざる慈愛溢るゝ活る神により堅忍持て人格を高め、自分の前には良人をして汚れたる言語及行爲をなし得ないと云ふ強い動かし難いたふとい處あつて、然もほこらず柔和なる愛を以て接するならば、如何に荒れすさびたる夫といへ共聖化なす事は必ず不可能の事ではないと存じます。社會を清めるにはどうしても地上に基督を來らせねばなりません。

同時に現代の婦人は神から今大命が下つて居る事を自覺々醒し、主婦たる婦人悉くがまづ第一に其良人を廓清し、根本的に人としての聖化に勤め、猶進で家庭の廓清を計りたらんには、幾分社會を廓清する事が出來ると存じます。

○

第二には是は世間一般の人が輕視して居らるゝ處ですが、野卑な言葉猥褻なる談話を決してしない樣に、殊に子供の前等では尤もつゝしむ可きであると存じます。世の多くの人々は尤も恐るべき此猥褻なる言葉を、滑稽の樣に思はれて居るは誠に嘆むべき事であります。

御互に言葉は如何に心安く共嚴粛に守らねばなりません、不潔なる言葉は如何にたふとい人の口から出ても矢張り不潔で、決して之れは滑稽ではありません。

清い生涯を送らんとするには家庭内の空氣が大切であります、けがれたる空氣の爲窒息せざる樣に注意が肝要であります

今一ツ男子方が、唯一の慰安としてゐらるゝは第一女で、其他酒とか煙草とか玉突とか悉く物質のみに慰められて居らつしやる樣です。植民地に醜業婦或は之に類した水商賣店の多きを見ても如何に男子方が女無くては得過ぐしにならないを知る事が出來るではありませんか、買

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY

手が有るから賣手が出來るので、買手が無くば賣手は無くならねばならない道理でありませんか、一たい男子方は昔から女子を奴隷視して居らつしやいますが、其奴隷を買ふ爲に腐心し、然も之を弄び是により慰められて居らるゝ男子方の方が私共の目から見ると餘程お氣毒に存じます。

男子方はすべての點に於て女子よりもまさつて居らつしやる事は今更申迄もありませんが、只一ツ道德に至てはたしかに女子より御弱いかと存じます。其證據に植民地に御夫婦連れに御出の方は成功なさいますが、御獨身の方は多く墮落して居らつしやる樣です、其原因は多く婦人の爲の樣です。それは兎も角現代は婦人の眠て居る時でありません、自覺の期がせまつて居るのであります。婦人獨特の神から惠れた、愛の武器を以て男子方の爲に勇氣を捧てつくし、世の男子方をして根本的に自覺自重せしむる爲に奮鬪致さねばならない時だと存じます。

吾婦人矯風會が趣意とする一夫一婦、禁酒、禁煙此三つが事實に於て實行出來ればすべての問題の解決を見る事が出來社會を一掃する事がたしかに出來ると信じます。

時代思潮に囚れて誤られたる新らしい女の樣に、男子を怪氣焔で煙にまく樣では婦人としての價は無論ありませんがさりとて女大學今川式で如何に男子が横暴をきはめても、一言半句も發し得ざるのみか却て之を貞操と考へて居る樣でも困た物です、宜敷其中間を取りて家庭に在つては女は矢張女らしく柔順に妻たる本分を完ふし、然して其內にをかし難い威嚴を保ち、主義眞理に反する事の爲には夫とて一歩も許さまじき權威あり力ある婦人にて、出ては社會事業の爲にもつくし、常に社會と家庭を心の內に置き犧牲獻身以てつくすと云ふ勇氣なる婦人を取りてこそ眞に新らしい婦人であると存じます。かくして自分の人格も向上し、婦人として完ふしたる淸い生涯を送る事が出來ると存ます。

標準のない道德

三島目黎生

道德の標準が無いと學校の先生は苦しいもの、生徒はまた難儀なものであります。余は曾て某地の某小學校を參觀したことがあります。ある教場に入りますと教員は一組の女生徒に倫理の講義をして居りました、其の主意は「男子でも然うであるが、女子は別して貞操を貴び、死を賭して節義を守るべし」諄々として親切に教へて居りました、二三日過ぎて後でありますが、余はまた所用あつて學校に行きたるに前と同じ教員が同じ生徒に同じく倫理の講義をして居ました、余は通りがゝりに彳立して其の講義を聞くに「ある所に何某といふ孝女あり、家は貧しくして父は長く病み、父に藥餌を獻ぐることができず、孝女は何とかして父に藥を與へんものと、意を決して其の身を遊里に沈め、幾百圓の前借金を爲して父に十分の養生せしめ、遂に父を不治と見えし疾病より救ふた、郷黨は彼の孝を稱し模範的孝女として賞讃したのである。」見たまへ、同じ教員が同じ生徒に昨日は貞操を守れと教へ、今日は貞操を破れと教へ、却て破るを賞讃して模範的といふ。教員も苦しからん、生徒も難儀であらう標準の無い道德も困つたものである

會員の諸君投書寄稿を歡迎す

世界一の離婚國

江南

山室救世軍大佐は、嘗て本誌「制慾論」中に日本には何一つ世界に誇示し得るやうな統計がない、が私生兒の數と、離婚數は世界第一であるといはれた。試みに帝都の結婚離婚の趨勢を調べて見ると、なる程と肯かる。

△東京では淺草

最近の統計によると、東京市一年間の結婚屆出總數は、一萬二千五百八十五人で、離婚は千八百十九人である。勿論之は本籍を東京に有する者ばかりで、此外に寄留者、若くは滯在者等を合せたら、恐らく四割強の增加は確實であらう。のみならず劇しき生存競爭の結果は漸次に所謂內緣の妻なるものを增加して、東京の中流以下には總數の半分位は占めてゐやうと思ふ、だから斯ういふものを合算する時は、前記の統計は三倍位に增加するであらう。けれども是等は讀んで字の如く公然の屆出のない、謂はゞ出來合ひ者であるから到底確實な調査は出來ない。

そこで前記の統計を標準として更に細別して見ると最も結婚の多い區は淺草の千六百一人で次は本所の千二百七十六人、芝の千人等で、最も少いのは四谷の二百九十一人、それから赤坂の三百十七人、麴町の三百二十人である。

離婚の方はと見ると、同じく淺草の二百八十六人を最高とし本所の百八十二人京橋の百七十一人で、最も少いのは四谷の三十八人に麴町の三十九人である。

最も結婚の多い淺草本所が離婚にあつても最も多いのは當然の事であるが、之を比例しても解る如く他の諸區に比較すると、淺草は結婚よりも却つて離婚者の方が割合に多いやうである。此の淺草が著しく多い理由は、色々複雜な關係が潛んでゐる事であらうが、世界の奇觀たる『吉原』を有し、更に十二階下といふ天下の大魔窟を有する事とを考へ合はすと、如何にも偶然でないやうに思はれる。此の公娼私娼の二大集團が、區民の節操をどうして磨滅せしめずに居らう。

△離婚の多い原因

今これを歐米各國の大都市と比較して見ると、倫敦が千人に對する〇、三といふ僅少の數字を示してゐるのは、流石は紳士の英國だと首肯かれ、床しい國民性であると感せずには居られない、次は伯林の一六である。最近五ヶ年間離婚の最も多いのは、日本の一三六で世界第一である。これに次では米國の八二である。

日本がどうして斯ういふ方面に於てのみ世界第一といふ不名譽を荷ふたか、最も直接の原因は、之を日本人の貞操に對する道念に歸せざるを得ない、外國には宗教上にも面倒な關係があり、經濟上にも非常な困難が伴ふから結婚にも離婚も六ケ敷いが、日本人は「合せ物は離れ物」位な考で、夕に結婚して朝に離婚して平氣で濟ましてゐる。經濟と道德と簡單無雜作に結婚數が成立するから從つて離婚數が多いのである。而して貞操の道念が低いとの事が公娼制度の影響である事に思ひ及ぶ者の少いのを遺憾に思ふ。

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

東京基督教青年會 人事相談部

同青年會に於ては明治二十四年創立以來、會員若くは會員の紹介あるものに限り、職業の紹介、或は一身上の相談など依頼に應じて來たが、漸次其依頼の増加し來つたのと、一つには又社會狀態の變遷に伴ひ、會員以外廣く一般の求めに應ずるの必要を感じ、明治四十二年四月、新に人事相談部なるものを設けた。

人事相談部に於て一定の主義とするところは

一、親切に人々の相談相手となること、
二、自活自助の精神を重ぜしむる事、
三、敬神愛人の要道を曉らしむる事、

である。即ち相談部は、職業を紹介（求人求職共）するのみならず、諸事の依頼相談精神上の慰安奬勵を求むるものゝために設けられたので、本部主任者は日曜祭日を除く外毎日午前十時より正午迄申入者に面談しつゝある。今其規則を紹介すれば左の如し、

一、求職の部（人あり職業を求む）

二、求職申込者は東京市內若くは市附近の現住者たるべし

三、求職申込者は先づ本部控室に入り番號札を取り求職申込書（控室に備あり）に左の項目に從ひ記載し書記より求職券を受取り順番に相談室に入り主任者に面談の事、外に自筆の履歷書貳通は豫め持參するを要す

記載の項目は氏名と年齡、現住所、本籍地、宗敎、酒と烟草、履歷の概要、希望の職業、紹介者及主任者との面會の年月日等なり

四、求職申込の効力は六十日間とす此期間を經過するも就職する能はざる時は更に申込書を差出すべし而して期間中と雖も求職者は屢々本部主任者に面會或は書面にて請求すべし

五、本部より紹介せられ就職十日後止むを得ず他に轉職の場合は新に申込書を提出すべし

六、書面或は電話を以て職業の紹介を請求するものに對しては之を謝絕す

七、本部に於ては適材を適所に配置するの精神を以て求職者に適すべき職業を紹介し或は後日見出し之を通知す

八、求職者は其紹介を受けたる場合は之れが成否を口頭若くは紙面にて速に本部に通知すべし又求職者にして轉居するか他方面に於て就職決定の場合に於ても同じ

九、本部は求職者に雇主を紹介するのみなれば就職者は雇主に對しては別に保證人を立つる事及び其他必要なる手續を直接爲すを要す

十、就職決定の場合は自己の修養發展と感謝の精神とを以て青年會員となり直接間接に青年會事業に鞠躬盡力すべし

二、求人の部（職業あり人を求む）

十一、求人申込者は東京市內現住者たるを要せず

十二、求人者は本部控室に備付の申込用紙に其項目に從ひ記入し差出すべし、（或は電話紙面にても宜し）

求人者の氏名（或は商店會社官署名）住所、職業、電話、被雇者に求むる勤務と時間、報酬、被雇者の資格、年齡人數、申込の年月日、雇者被雇者面會の時間等

十三、求人申込者にして本部より紹介する人物の希望に充たざる時は幾人にても紹介すべし而して使用條件の變更或は採用の時は速に通知せらるべく他方面より雇聘濟の場合に於ても亦然りとす

十四、本部より紹介せしものを採用せら

Digitized by Google
Original from
COLUMBIA UNIVERSITY

れし後は時々成績を報告せらるべし

十五、雇者被雇者の契約上保證人を要する場合は兩者相談の上定むべし

十六、求人者の希望成立の上はなるべく青年會員となり直接間接青年會事業に盡力せらるべし

三、依賴の部（職業紹介所の相談）

十七、職業紹介（求人求職）外の依賴相談精神上の慰安奬勵を求むる等便宜上一般之を依賴の部とす

依賴申込書には氏名と年齡現住所本籍地相談の要點等を記し主任者に差出し若くは紙面にて申込むべし

十八、特に秘密を要する面會は別に面會の時日を約すべし

四、雜　則

十九、本部は凡て無料にて職業紹介諸般の依賴等に應ずるものとす但し特に費用を要するものにありては實費を要求することとあるべし

二十、本部は職業紹介申込者又は諸般依賴者に對して時々集會を催し有益なる講演をなし精神修養上の資に供することとあるべし

二十一、職業紹介（求人求職）の決定其他の依賴相談の成立煩悶解決等の場合は感謝の意を表示して青年會員に於ては有形無形直接間接本部の爲め鞠躬盡力せらるべく會員ならざるものは前記の外青年會々員となり青年會事業を翼賛せらるべし

明治四十二年本部創設以來大正元年十二月に至る四ヶ年の職業紹介成績を示せば左の如くである。

	四十二年	四十三年	四十四年	四十五年大正元年	計
求職申込人	六四〇	一、三四九	二、四三九	三、〇一〇	七、四三八
同面會度數	九八五	一、九五三	三、七六七	四、八六〇	一一、五六五
職業紹介數	三七二	七二三	一、九〇三	二、六二一	五、六〇八
就職者	一三六	二七三	四六九	六四八	一、五二六
申入に對する就職者百分比例	一九・四	二〇・二	一九・五	二一・五	二〇・四
求人申込	—	—	六六四	八八六	一、五二〇

即ち四ヶ年間の求職申込人七千四百三十八人に對し就職者の數一千五百十六人で、申込百人に對する就職者は二十四人四分の割に當つて居る。

その外明治四十三年八月中の東京市内大洪水の際の如きも同會は臨機之が救濟に從事し、本所相生町に無料職業紹介所を設けた。その五ヶ月間求職申込人千〇四十五人、内紹介及就職者は九百二十四人であつた。

なほ大正二年度に於ける同相談部の成績を見るに左の如し

求人申込一、一三四求職申込三、一六三求職面會五、七九一紹介數三、四八四

決定數七〇〇職業紹介外八九

而して就職者の職業は千差萬別なるも凡そ左の諸種なりと云ふ事が出來る。なほ又求職者の大部分は男子なれども求人申込には女子の需要も少なからぬさうである。

會社事務員、商店員及見習、簿記方、給仕、家庭教師、教員、通信事務員、女タイピスト、集金人、印刷職工、電鍍工、配達人、螺旋鋲工、日雇勞働、寫字、書生、砲兵工廠雇、職工、通譯、行商注文取、外交員、女中、藥局生、靴工、皮革工、瓦斯器販賣、勸誘員、新聞編輯、西洋洗濯

該事業は今や博く世に認められ、一昨年三月二十九日付を以て內務省より參百圓の助成金を下付せられたるがこの奬勵により更に急速の發展を見るに至つた。

矢島揖子先生著
●バツトラー夫人傳（定價五十錢）
英國の公娼制度廢止の爲に一大十字軍を起して、遂に之れを成就し、人道史上に芳烈赫々の名を馳する而も纖弱窈窕の偉人ジヨセフイン・バツトラー女史の傳出づ。女史は入りては家庭に淑德の譽れ高く、出ては此大事業を完成す。吾人の女史によりて敎へらるゝもの鮮少ならず、敢て江湖に推奬す（東京市京橋區尾張町警醒社發行）

Digitized by Google　Original from COLUMBIA UNIVERSITY